

研修ガイドブック



施設貸出のご案内

ごあいさつ

～研修ガイドブックの発行にあたって～

一昨年より拡がった新型コロナウイルス感染症による災禍から、既に2年近く経とうとしていますが、新たな変異種が発生するなど収束の気配は無く、一部で持ち直しの兆しが見えるとはいえ、わが国経済全体の回復に向けた足取りは依然として重い状況が続いています。

変化が激しく不確実性の高い経済環境においては、自ら考え、主体的に仕事を進められる「自律型人材」が求められており、人材育成の強化は企業の優位性を高めるための最重要課題であると言えます。

福井県中小企業産業大学校では、昭和61年の開校以来、県の人材育成機関として、時流をとらえたビジネスノウハウや、時代を問わず求められる普遍的なスキルを身につけていただくため、経営者層から新入社員まで幅広い階層に対応した研修プログラムを提供して参りました。

このたび、関係各位のご協力のもと、著名な講師陣を招聘し、企業の皆様のニーズに対応した講座を取り揃えた令和4年度の研修プログラムを策定し、冊子にまとめさせていただきました。

企業の皆様におかれましては、当大学校の研修プログラムを、貴社の「人財」育成にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年2月

福井県中小企業産業大学校
(福井県商工会議所連合会 会頭)

校長 八木 誠一郎



福井県中小企業産業大学校のご紹介

当大学校は、経済界からの強い要望を受け、行政や産業界、電力業界からの基金をもとに昭和61年に開校して以来、経営管理コースや工業技術コースをはじめとする各種集合研修の開催や個別企業のニーズに対応したオーダーメイド研修の開催、研修施設の貸室業務などを通じて、県内企業の人材育成を支援しています。

平成17年のふくい産業支援センターとの統合後も、県から指定管理者の指定を受け、引き続き当大学校の運営管理に当たっており、これまでの研修受講者および施設利用者の累計は約165万人にのぼります。

令和4年度のカリキュラムは、経営管理コース・工業技術コースを合わせ42本のラインナップを揃え、四半分の講座でオンライン研修も実施します。また、施設に関しましても、新型コロナウイルス対策に万全を期するとともに、テレワークルームを開設するなど、当大学校利用者の皆様のニーズに沿えるよう、更なる満足度の向上に向けて取り組んで参ります。



研修ガイドブック 目次

●令和4年度 研修スキルマップ	P. 1
●令和4年度 研修プログラム一覧	P. 3
●新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み	P. 4
●経営管理コース	P. 5
●工業技術コース	P. 27
●研修受講申込に関する手続きについて	P. 30
●情報化人材育成事業（IT研修）のご案内	P. 32
●福井ものづくり改善インストラクターズスクールのご案内	P. 35
●福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内	P. 37
●オーダーメイド研修のご案内	P. 39
●令和4年度 研修プログラム一覧（開講月別）	裏表紙

中小企業産業大学校研修の特長

1

感染予防対策を講じた 安心・安全な受講環境

受講者の皆様に安心してご参加いただくことができるよう、集合型研修については、新型コロナウイルス感染予防に必要な対策を講じた上で実施いたします。

2

階層別の研修体系と 多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修と職種別、テーマ別研修で構成しています。特に、当大学校の特長でもある「ものづくり」分野を中心とした研修は、多彩なラインナップを揃えています。

3

演習・ディスカッション 中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。

様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

4

定評のある講師陣による わかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて94.6%となるなど、総合的にも高い評価をいただいています。

また、低廉な受講料で都市部での研修と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

5

地場産業の知識や技術を 習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。

県工業技術センター等の協力を得ながら、新技術や応用技術の習得に役立つプログラムを提供しています。

6

研修効果を高めるための 取組み

受講者満足度がより高まる運営を心がけ、スタッフが研修をオプザーブします。

研修後も、講師への質問の取次ぎや、受講企業へはレポートで受講の様子をお知らせするなど、次の学びにつなげるためのフォローをします。

令和4年度 中小企業産業大学校研修スキルマップ

階層別研修

研修で習得できるスキル

社会人基礎力

前に踏み出す力

主体性 働きかけ力 実行力

考え抜く力

課題発見力 計画力 創造力

チームで働く力

発信力 傾聴力 柔軟性
状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

企画提案力

現場改善力

問題発見・解決力

コミュニケーションスキル

リーダーシップ

マネジメント力

リスク管理能力

課題解決力

部下育成力

ビジョン創造力

統率力

判断力

コンプライアンス

新入社員・若手社員

15 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

16 新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

12 若手社員のためのタイムマネジメント入門 NEW!

13 若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

14 若手社員のための「先読み仕事術」

11 柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー NEW!

中堅社員

7 中堅社員の目標達成力強化セミナー

8 「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー

3 管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー NEW!

4 リーダーシップ養成講座

5 「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

6 OJTを成功させる指示の出し方・報連相のさせ方・受け方

9 好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー NEW!

10 ロジカルシンキング基礎

管理職

1 令和塾（第4期）

2 管理者のためのマネジメント力強化セミナー

経営幹部

分野別研修 受講対象

総務・人事

17 「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方

管理職 経営幹部

18 決算書の読みこなし方と経営分析のポイント

中堅 管理職 経営幹部

20 オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー

若手 中堅

19 問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー

新人 若手 中堅 管理職 経営幹部

21 クレーム対応力強化セミナー

中堅 管理職

22 ISO9001内部監査員養成講座

中堅 管理職

企画・営業販売

25 説明力・プレゼンテーション力強化セミナー

若手 中堅

26 「デザイン思考」で構築！マーケティング基礎力徹底向上セミナー

中堅 管理職 経営幹部

27 中小企業のメディア活用術セミナー

若手 中堅 管理職

経営幹部

28 成功するアンケート調査の秘訣

若手 中堅

29 “越前和紙”で実践するラッピング

新人 若手 中堅

生産

現場全般

16 新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

新人 若手

31 身近な現場を変える5S実践セミナー 基礎編

若手 中堅

32 成果を上げる5S実践セミナー 応用編

中堅 管理職 経営幹部

33 製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー

中堅 管理職

品質管理

34 モノづくりに必要な品質管理QC手法入門セミナー

中堅 管理職

原価管理

35 製造原価の基礎知識とコストダウン方法

若手 中堅 管理職

納期管理

36 生産管理の課題と解決テクニックの理解

若手 中堅 管理職

設計

37 治具設計の基礎セミナー

若手 中堅

地場産業向け

繊維関連

40 テキスタイル製造の基礎

新人 若手

41 製品開発に必要な織物設計技術

若手 中堅

眼鏡関連

42 眼鏡製造ベーシック講座

新人 若手 中堅

時代の変化に適応したビジネスモデル構築

23 中小企業におけるSDGs実践セミナー－SDGコンパスの活用－

中堅 管理職 経営幹部

24 「サブスクリプションビジネス」のポイントと投資採算の考え方

中堅 管理職 経営幹部

令和4年度 研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

研修No	分野	研 修 名	受講料 (消費税込)	定員	日数	研修日	掲載頁
1	経営幹部・管理職・中堅社員対象 階層別研修	令和塾 第4期	160,000円	25名	12日	6/3～10/27	5
2		管理者のためのマネジメント力強化セミナー	34,000円	25名	2日	10/20・21	8
3		管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー	NEW 22,000円	20名	1日	8/4	8
4		リーダーシップ養成講座	34,000円	25名	2日	7/7・8	9
5		「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー	33,000円	25名	2日	6/15・8/25	9
6		OJTを成功させる 指示の出し方・報連相のさせ方・受け方	オンライン 同時開催 22,000円	25名	1日	令和5年3/3	10
7		中堅社員の目標達成力強化セミナー	33,000円	25名	2日	8/22・23	10
8		短時間で自分の意見を的確に伝える！「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー	20,000円	25名	1日	8/9	11
9		好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー	NEW 20,000円	20名	1日	6/28	11
10		説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎	23,000円	20名	1日	10/28	12
11		若手社員のための 柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー	NEW 20,000円	20名	1日	7/21	12
12		業務の効率を上げる！若手社員のためのタイムマネジメント入門	NEW 20,000円	25名	1日	6/29	13
13		若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	20,000円	25名	1日	7/22	13
14		若手社員のための「先読み仕事術」	33,000円	25名	2日	11/1・2	14
15		新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	37,000円	30名	3日	4/7・8～10/7	15
16		新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	20,000円	25名	1日	4/12	15
17	総務・人事ほか	モチベーション・定着率向上をめざす「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方	オンライン 同時開催 22,000円	25名	1日	11/22	16
18		決算書の読みこなし方と経営分析のポイント	オンライン 同時開催 34,000円	20名	2日	11/24・25	16
19		問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー	20,000円	20名	1日	9/16	17
20		オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー	22,000円	20名	1日	10/4	17
21		クレーム対応力強化セミナー	20,000円	20名	1日	9/15	18
22		ISO9001内部監査員養成講座	オンライン 同時開催 35,000円	30名	2日	9/1・2	18
23		中小企業におけるSDGs実践セミナー -SDGコンパスの活用-	オンライン のみ NEW 14,000円	20名	1日	5/26	19
24		「サブスクリプションビジネス」のポイントと投資採算の考え方	オンライン のみ NEW 14,000円	20名	1日	12/8	19
25		営業・販売・企画担当者のための説明力・プレゼンテーション力強化セミナー	NEW 22,000円	20名	1日	10/14	20
26		「デザイン思考」で構築！マーケティング基礎力徹底向上セミナー	NEW 35,000円	20名	2日	11/17・18	20
27	企画・営業販売	中小企業のメディア活用術セミナー	NEW 20,000円	20名	1日	6/24	21
28		ユーザーの本音を引き出し、顧客満足向上につなげる！成功するアンケート調査の秘訣	オンライン のみ NEW 20,000円	20名	2日	令和5年2/21・22	21
29		“越前和紙”で実践するラッピング	NEW 4,000円	20名	1日	令和5年1/25	22
30		嶺南教室			企画中		22
31		身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編	18,000円	20名	1日	12/5	23
32	生産	成果を上げる 5S実践セミナー 応用編	18,000円	20名	1日	令和5年3/6	23
33		製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー	20,000円	20名	1日	6/13	24
34		モノづくりに必要な品質管理 QC手法入門セミナー	20,000円	20名	1日	11/10	24
35		9時間で分かる 製造原価の基礎知識とコストダウン方法	オンライン 同時開催 NEW 30,000円	20名	3日	6/9・10～6/17	25
36		生産管理の課題と解決テクニックの理解	NEW 18,000円	20名	1日	12/2	25
37	公開講座	治具設計の基礎セミナー	オンライン 同時開催 NEW 22,000円	25名	1日	7/5	26
38		公開講座	オンライン 同時開催 無 料	100名	1日	企画中	26
39		公開講座＜学院連携＞	オンライン 同時開催 無 料	70名	1日	企画中	26
40		テキスタイル製造の基礎	38,000円	25名	6日	5/19～6/7	27
41		製品開発に必要な織物設計技術	23,000円	15名	4日	9/6～9/15	28
42	工場産業	眼鏡製造ベーシック講座	45,000円	20名	6日	7/6～8/2・8/3	29
		第7期 福井ものづくり改善インストラクター学校 (①企業従業員 ②企業OB)	①250,000円 ②50,000円	15名	18日	6/30～9/30	35

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組み

新型コロナウイルス感染予防対策を講じた中産大研修の運営について

中小企業産業大学校では、今年度で開催予定の集合型研修について、受講者の皆様に安心してご参加いただくことができるよう、以下のとおり、新型コロナウイルス感染予防に必要な対策を講じた上で実施いたします。

ご了承のうえ、参加・お申込み下さいますようご案内申し上げます。

◎研修の運営について

1. 講師およびスタッフは、マスクまたはフェイスシールドを着用します。
2. 研修中は、3密（密閉、密集、密接）の回避を徹底します。
 - ・こまめに会場内の換気を行います。
 - ・受講者間の距離をできるだけ空けます。

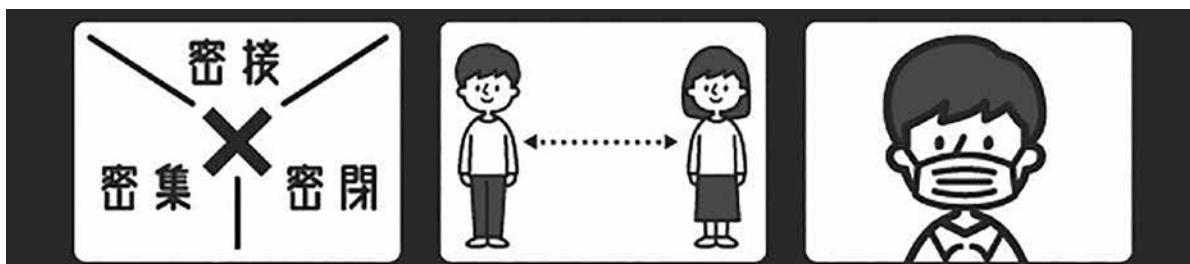
<グループワークを伴う研修について>

- ・座席は原則スクール形式とし、前後左右一定の間隔をとるとともに、演習については、一部簡略化して実施します。
- ・研修教材を受講者同士で共有する場合は、各テーブルに「消毒薬」を配置します。
- ・グループワークに適した島型形式の座席が必要な場合は、必要に応じて、透明アクリル板の「ついたて」を受講者の前・横に設置します。

◎受講される皆様（受講申し込みをされる担当者様）へご協力をお願い

1. 発熱、咳、全身の倦怠感等の症状がみられる際には、研修へのご参加をお控えください。
2. 研修会場にお越しになる前の検温をお願いします。（受付でも検温を行います）
3. 研修中はマスクをご着用ください。
4. こまめな手洗いや消毒に努めてください。会場内の消毒薬をお使いください。
5. 外窓や教室の出入り口を一部開放して研修を行います。

なお、今後、政府・自治体より、イベントの自粛・中止命令または強い自粛要請がなされた場合、開催を中止させていただく場合がございます。中止または延期させて頂く場合、連絡ご担当者または受講者に速やかにご連絡させていただきます。



研修No.

1

令和塾 第4期

人・組織の成長に貢献する人材を実践的に育成する場

一部オンライン

対 象

経営幹部・管理者・後継者

開催期間

6月3日(金)～10月27日(木)

受講料

160,000円(消費税込)

日数/時間/定員

12日間/78時間/25名

研修のねらい

企業の将来を託される管理者・経営幹部・後継者等を対象に、これからの経営に必要な知識・スキルを、コンサルティング等の経験が豊富な講師陣による講義と演習で学びます。また、どのテーマにおいても、参加者が自身や自部門の成長をイメージし、実現していく上での課題を考えて、異業種の参加者との議論を深めることでも成果をあげられるように研修を進めます。

開催日時	プログラム	講 師
1 6月3日(金) 9:30～17:00 6.5H	■オリエンテーション ■自己紹介 ■マインドセット - 研修に参加する姿勢 - 管理者のあるべき姿とは ■名刺交換会	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 久保田 康司氏 【オンライン参加】
2 6月22日(水) 9:30～17:00 6.5H	■課題解決に活かす思考法 - 目標設定理論：なぜ目標が重要なのか - 課題設定力：課題とは何か、どのように取り組むのか - 思考法と問題解決法 (ロジカル思考、ラテラル思考、クリティカル思考) 成果発表に向けて	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 久保田 康司氏
3 7月13日(水) 9:30～17:00 6.5H	■業績を確実にするためのマネジメント - リーダーに必要なマネジメント能力とは - 業績を確実にするためのマネジメントの原則 - 目標のマネジメント・・・目的と成果は明確か - 計画のマネジメント・・・組織の計画と個人の計画 - 組織のマネジメント・・・メンバー選出と役割分担 - 進捗のマネジメント・・・具体的な成果物でチェックする - 意欲のマネジメント・・・意欲付けと都度評価 - 育成のマネジメント・・・学習する組織作り	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和氏
4 7月14日(木) 9:30～17:00 6.5H		
5 7月26日(火) 9:30～17:00 6.5H	■事業戦略の策定 『(経営) 戦略の概念』と『戦略の階層性』 ビジョン、全社戦略、事業戦略 - 戦略構想の基軸となる環境認識 - ディスカッション：環境分析	ビジネス ディベロップ サポート 代表 大軽 俊史氏
6 7月27日(水) 9:30～17:00 6.5H	■勝てる会社のマーケティング戦略 - マーケティングの定義 - 生産財マーケティングと消費財マーケティング - 事例考察～他社マーケティング戦略 - ブランディングは極めて有効なマーケティング施策	前掲 大軽 俊史氏

7 日 目	8月24日(水) 9:30~17:00 6.5H	■目標を達成するための財務の正しい活かし方 ・貸借対照表・損益計算書の見るべきポイント ・誰でも作れるキャッシュ・フロー計算書 ・予算を達成するための業績管理法 KPI(重要業績評価指標)の管理の仕方 ・損益分岐点分析を活用した採算分析	税理士法人GROWLEAD 代表 いしばし けんいち 石橋 研一氏
8 日 目	9月7日(水) 9:30~17:00 6.5H	■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力 ・変革型リーダーシップとは? ・部下のモチベーションマネジメント ・部下が求める上司とは? 期待と役割 ・部下の可能性を広げるほめ方・叱り方 ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化	(株)Y'sオーダー 代表取締役 ふじの ゆみ 藤野 祐美氏
9 日 目	9月8日(木) 9:30~17:00 6.5H		
10 日 目	9月21日(水) 9:30~17:00 6.5H	■企業戦略達成のための「戦略的人的資源管理 (SHRM)」 ・「戦略的人的資源管理 (SHRM)」の重要性 ・人的資源管理 (HRM) と人事労務管理 (PM) ・人材の評価と開発 ・ハラスメント防止のためのアンガーマネジメント ※最終日の成果発表に向けてのフォローアップ	前掲 久保田 康司氏
11 日 目	10月7日(金) 9:30~17:00 6.5H	■相手の心が動き、納得するプレゼンテーション ・プレゼンテーションを成功させる3要素 ・パワーメッセージを生み出すには ・相手が納得でき、印象に残るシナリオの型 ・心をつかむ話し方	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 みかみ ゆい 三神 結衣氏
12 日 目	10月27日(木) 9:30~17:00 6.5H	■成果発表 ・目標達成に向けた取り組みの発表とディスカッション ・講評	前掲 久保田 康司氏

講師陣		
	清川メッキ工業株式会社 専務取締役 ^{きよかわ} 清川 ^{たくじ} 卓二氏	1990年福井大学卒業。現・パナソニック(株)を経て1993年清川メッキ工業(株)に入社。1997年同社が開始した「めっき教室」や2006年の福井商工会議所青年部による「お仕事探検隊 アントレ・キッズ」に関わり、2011年経済産業省「キャリア教育アワード」の受賞(めっき教室:優秀賞、アントレ・キッズ:最優秀大賞)に貢献。
	人を大切にする経営学会 代表 ^{さかもと} 坂本 ^{こうじ} 光司氏	1947年静岡県生まれ法政大学経営学部卒業 静岡文化芸術大学文化政策学部・同大学院教授、法政大学大学院政策創造研究科教授、法政大学大学院静岡サテライトキャンパス長等を歴任。ほかに、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査委員長等、国・県・市町村の公務も多数務める。
	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 ^{せきね} 関根 ^{としかず} 利和氏	埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。山梨学院大学経営情報学部の特別講師。数多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。特に人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。
	ビジネス ディベロップ サポート 代表 ^{おおはら} 大軽 ^{としちか} 俊史氏	同志社大学商学部卒業。マーケティング会社での営業・企画を経て、日本総研ビジコン、日本総合研究所にて経営コンサルティング活動に従事。その後独立し、ビジネスディベロップサポートを設立。ビジョン&事業戦略からマーケティング戦略、組織戦略、人事戦略という、経営戦略の一連のプロセスをワンストップで構築支援している。
	税理士法人GROWLEAD 代表 ^{いしばし} 石橋 ^{けんいち} 研一氏	住友銀行、公認会計士事務所を経て、平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応する傍ら、事業再生や事業承継のコンサルティング業務にも幅広く従事している。セミナー講師実績は豊富で、コンサル事例を交えて経営の観点から財務を語る講義には定評がある。
	(株)Y'sオーダー 代表取締役 ^{ふじの} 藤野 ^{ゆみ} 祐美氏	オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ(現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーマーイストイック社を経て、ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティ等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。
	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 ^{みかみ} 三神 ^{ゆい} 結衣氏	大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。
コーディネータ ▶ 目標達成への取り組みに対するアドバイス、相談対応、成果発表に向けたフォローアップを行います。		
	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 博士(政策科学) ^{くぼた やすし} 久保田 康司氏	関西学院大学大学院商学研究科修了(MBA)。神戸大学大学院経営学研究科修了(MBA)。同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程後期課程修了(博士)。大学卒業後、カネボウ(株)に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である(株)ユー・エス・ジェイ開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBBCコンサルティング(株)に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年(株)マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役に就任。



1. 経営に必要な知識・スキル・考え方を身につける

- これからの企業経営に求められる力を実践的なプログラムで養成します。
- 全国的に活躍する実力ある講師陣が、豊富な実績に基づき、分かりやすい講義・指導を行います。
- 研修はグループワークが中心。他の受講者との活発な議論を通し、「学び」を深めます。

コンセプチュアルスキルを身につける

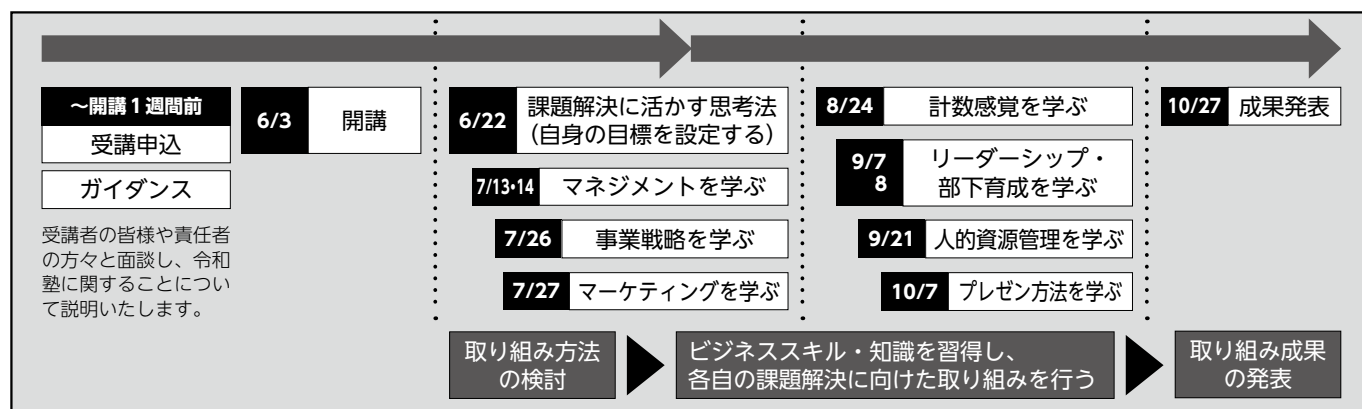
企業の中核を担う人材にとって必要な能力に、「コンセプチュアルスキル」があります。「物事の本質を見抜く概念化能力」を指し、洞察力、状況判断能力、俯瞰力、論理的思考、問題解決能力等が挙げられます。これらの能力を、各プログラムを通して身につけます。

2. 学びを主体的に実践に活かす人材を育成する

- 学びを主体的に実践に活かすマインドを醸成するため、各自が自身や自部門の成長を念頭に課題と目標を設定し、期間中の学びを通して目標達成に向けた取り組みを実践。最終日に成果を発表します。
- 目標の設定から達成に向けた取り組み、成果発表に至るまでを、コーディネータが丁寧にサポートします。
- 受講者同士のディスカッションとフィードバックを重視し、各自の取り組みに反映します。

【設定する目標について】

受講者自身・自部門の成長に関して、令和塾終了時あるいは終了後の一定時点で達成すべき目標を設定し、最終日に、取り組んだ内容と目標に対する結果を発表します。



令和3年度の令和塾から

受講者の声

- スキル面もだが、仕事に対する姿勢、意識などメンタル的な部分が大きく変わった。
- 各講師の講習も勉強になったが、受講者同士のつながりが生まれたことが良かった。
- 毎年、目標設定や評価に苦労していたが、令和塾で学んだことはまさにその基礎になるものだと感じた。

研修風景



研修No.

2

管理者のためのマネジメント力強化セミナー

本質を捉える力を身につける

対 象 管理者

開 催 期 間

令和4年10月20日(木)・21日(金)

受講料

34,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



(株)コンサルティング・フェア・プレイン
代表取締役 **関根 利和氏**

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。「難しい話をわかりやすく」がモットー。

研 修 の ね ら い

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく、最適な仕事の進め方を理解することが必要です。

この研修では、マネジメントの原理原則や本質を捉える考え方(コンセプト・スキル)を、ケーススタディを通して具体的に学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■マネジメントの基本

- ・グローバル競争下でのリーダーシップ
- ・管理者が取り組むべき課題

■業績を確実にするマネジメント7原則

【ケーススタディ】

- ①目標設定する
目的と成果は明確か
- ②計画、実行する
プロセスを定義する

- ③組織化する
人材に役割を与え合意する
- ④進捗を管理する
具体的な成果物でチェックする
- ⑤コミュニケーション能力を伸ばす
結果とプロセスと進捗状況を共有する
- ⑥モチベーションを高め維持する
自律的・他律的意欲付け、都度評価
- ⑦計画的に育成する
あらゆる場面で意図的に部下の成長を促す

受講者の声

- ・理論・知識・ワークがバランスよく入っており充実した時間だった。
- ・具体例やよくある場面を例にした説明が多くなるほどと思える事が多かった。
- ・すぐに取り組める内容が具体的に提示されており、明日からの業務で実践できることが多数あった。

研修No.

3

管理職・リーダーのための

パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー

NEW

対 象 管理者・リーダー・部下を持つ中堅社員

開 催 期 間

令和4年8月4日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ
代表取締役 **田中 和義氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。

現在、各地の企業にて研修・セミナー・講演・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。

研 修 の ね ら い

最近、「怒り」をコントロールする技術である「アンガーマネジメント」がビジネスの現場でも大きく注目されています。一方、パワー・ハラスメント問題が世間を騒がしており、企業においてはコンプライアンスの観点からもパワハラの対策が迫られています。

この研修では、パワー・ハラスメントの正しい理解と、それを防止するアンガーマネジメントの考え方と技術、そして、職場での信頼関係を構築するコミュニケーション術について、実践を通じて身につけます。

プログラム (9:30~16:30)

■パワー・ハラスメントを正しく理解する

- ・部下指導とパワハラの境界線を知る
- ・こういう行為がパワハラと呼ばれることになる(6つの行為類型を知る)

■パワー・ハラスメントが起きる原因を考える

- ・なぜパワハラが起こるのか
- ・信頼関係がないと「パワハラ」と受け止めやすい(ブラックゾーンとグレーゾーン)
- ・自社の事例を考える(グループ討議)

■セクハラが起きる原因と防止策を考える

- ・なぜセクハラが起きるのか
- ・自覚のない無意識な言動によるセクハラを防ぐには

■怒りや感情のコントロールをできるようになる

- ・怒りの感情を理解する
- ・問題となる怒りの4つのタイプ
- ・怒りのメカニズムを知る

■アンガーマネジメント3つの技術をマスターする

- ・怒りの感情に対する対処術と、無駄なことで怒らないようになる体質改善法を習得

■信頼関係をつくるリーダーのコミュニケーション術

- ・リーダーに求められる要素を理解する
- ・効果的な叱り方ができるようになる

■研修の振り返りと質疑応答

研修No.

4

リーダーシップ養成講座

チームのパフォーマンスを最大限に引き出す条件とは

対 象 管理者・中堅社員

開 催 期 間

令和4年7月7日(木)・8(金)

受講料

34,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



SUMI人材教育開発研究所

代表 角 幸子 氏

日本航空勤務後、大学講師を勤めるとともに、教育機関にて研修事業に携わる。その後、SUMI人材教育開発研究所を設立。「熱意をもって支援し続ける心」をモットーに、教育コンサルタントや、中堅から管理職までの研修を数多く手がける。専門分野はリーダーシップ、部下育成、ファシリテーション等。豊富な経験と、心理分析士、産業カウンセラー等の資格を活かした、納得性の高い受講者参加型の講義には定評がある。

受講者の声

- ・リーダーの役割は部下をまとめることだと思っていたが、上司と接することも大事だと気付かされた。
- ・リーダーとはまず責任を負う人、リーダーはチームの成果を組織に貢献する人。メンバーに信頼される事で理解され、やる気や目標を共有し達成できると感じた。

研 修 の ね ら い

チームで成果を出すには、主体的に行動するメンバーと、周囲を巻き込みながら目標達成へ導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、リーダーシップ発揮の仕方、メンバーへの効果的な指示・指導・育成方法について具体的なステップをつかみます。ゲーム、ケーススタディ、自己診断チェック、ロールプレイングなど多様な演習を織り交ぜて深い気づきを引き出します。

プログラム (各日9:30~16:30)

■環境変化と期待されるリーダー像

- ・企業を取り囲む環境変化
- ・今求められる働き方とリーダーシップ

■優れたリーダーの条件とは

- ・チームパフォーマンスの促進・阻害要因
- ・優れたリーダーの3条件
- ・自己分析で自己の強み、弱みを整理する
- ・テレワーク時代に求められるリーダーシップ

■リーダーシップ発揮の3ステップ

- ①信頼を構築する
- ②ゴールを設定し浸透させる
- ③メンバーの力を引き出す

■職場実践に向けて 目標設定

- ・目標設定の仕方、考え方

研修No.

5

「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

教えて引き出す、効果的な育成法とは

対 象 管理者・中堅社員

開 催 期 間

令和4年6月15日(水)・8月25日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日/12時間/25名

講 師



ディレクターズ(株)

代表取締役 井上 安立 氏
世代交代コンサルタント

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。

幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

受講者の声

- ・部下育成の仕方や主体性を引き出す方法を総合的に学ぶことができた。
- ・職場に持って帰りすぐに実践できそうなテクニックをたくさん学べた。
- ・「PDCA面談」や「タイプ別教育」など、実践で使えることを多く学べた。

研 修 の ね ら い

自ら考え行動できる人材を育てることは、企業全体の力になります。管理者やリーダーが、自発的な行動を引き出すコミュニケーション力を身につけることで、部下はスムーズに目標を達成し、自信をつけ成長します。

この研修では、育成を効果的に行うための「6つの基本能力」を、ティーチング(教える力)とコーチング(引き出す力)をベースに学びます。そして、1日目で学んだことを職場にて実践し、2日目にフォローアップ研修を実施することで、育成スキルのステップアップを目指します。

プログラム (各日9:30~16:30)

【1日目】

■部下育成におけるあなたの課題は何か

■管理者の役割と部下育成の重要性

- ・業務と人のマネジメントを両立させる
- ・ティーチングとコーチング

■効果的な教え方

- ・業務の中で意図的にOJTを進める
- ・効果的な指導法/教え方の4段階
- ・褒める、注意する基本

【2日目】

■引き出す育成6つの力

- ①観察力 ②関係構築力 ③傾聴力
- ④質問力 ⑤伝える力 ⑥承認力

■現場で実践できるPDCA 面談実習

- ・育成と業務目標の達成を両立する

研修No.

6

OJTを成功させる

指示の出し方・報連相のさせ方・受け方

オンライン同時開催

対 象 リーダー・中堅社員・育成担当者

開 催 期 間

令和5年3月3日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



ディレクターズ(株)

代表取締役
世代交代コンサルタント

いのうえ
井上

やすはる
安立氏

(前掲)

研 修 の ね ら い

「報連相」がしやすい環境は、業績アップやミス防止、さらには良好な人間関係の構築につながり、新人・若手のモチベーション向上も期待できます。

この研修では、「指示の出し方」、「注意の仕方」、「褒め方」、「報連相のさせ方」など、できているようでできていない指導の基本を学びます。また、現場で活用できる「育成計画」「部下のタイプに合わせた指導計画書」「指示の具体化マップ」を作成し、すぐに実践できるよう具体的に進めます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】

希望者はZoomによる研修に参加できます。オンライン研修においても、集合研修と同様に、受講者同士のワークを行います。ただし、受講料は同額で、一定数のオンライン受講者申し込みがあった場合にオンラインは成立します。

プログラム (9:30~16:30)

- 指示、指導、報連相におけるあなたの課題
 - ・わかったか？理解したか？は禁句！
- 指示の出し方のクセを知る
 - 【演習】こんな時、どう指示していますか？
- 部下が動く指示の出し方
 - 【演習】指示を具体化、分解、見える化する
- 忙しい日常OJTを計画的に進める
 - ・教え方の4ステップ
 - ・教えた後に褒め、注意する

- タイプに合わせた指示・報連相のさせ方
 - ・「任せて良い部下、ダメな部下」
 - ・「指示待ち、報告しない部下」
 - ・「何を考えているかわからない部下」
- 指示出し、報連相トレーニング
 - 【演習】
 - 営業…目標達成や行動を促進したい
 - 製造/管理…納期厳守、ミス、クレームを防止したい
- まとめ 学びの整理と行動宣言

受講者の声

- ・1-2-Gの法則 指示の「具体的な表現に言語化」する等勉強になった。
- ・自分自身の強み、弱みを把握することができ、実践のポイントを理解できた。

研修No.

7

組織の中核となる人材をめざす

中堅社員の目標達成功率強化セミナー

対 象 中堅社員

開 催 期 間

令和4年8月22日(月)・23日(火)

受講料

33,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

パートナー講師
かたぎり
片桐 あい氏

1992年 サン・マイクロシステムズ(株)(現 日本オラクル(株))に入社。コールセンター業務・リーダー職を経て、業務改善プロジェクト・マネージャとして、日本のみならず海外のメンバーとも連携し、様々な企業の課題を解決。その際、手法として「シックス・シグマ」を取り入れる。また、2002年以降は、社内の人材育成部署を立ち上げ、エンジニアの成長に貢献。延べ1,000人の人材育成に関わる。日本オラクルでは、女性活躍推進チーム(Oracle Women's Leadership)の活動を通して女性リーダーの輩出のためのトレーニングやワークショップを運営。

研 修 の ね ら い

中堅社員は、企業の将来を担う人材として重要なポジションにあり、次のステップへと成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。

この研修では、中堅社員への役割期待を理解した上で、自律的に動き、周りを巻き込み、「協働」で目標を達成するために必要な力を身につけます。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 中堅社員の役割期待の理解
- 目標設定のコツと原則
 - ・目標達成のために必要な力とは？
- セルフマネジメント力を高める
 - ・リーダーシップの第一歩は自己マネジメント
 - ・リーダーシップとフォロワーシップ
 - ・自律性を高めるためのマイチャレンジ
- コミュニケーションマネジメント力を高める
 - ・上司の意向を察知する3つの力
 - ・上司を巻き込む力を高める
 - ・上司が求める「報・連・相」とは

- 後輩を巻き込む力を高める
 - ・大切なことは「人を知ること」
 - ・承認力を指導に生かす
 - ・後輩のタイプ別指導法【ケーススタディ】
- 論理的思考力を高める
 - ・なぜ論理的思考が必要なのか
 - ・「論理的思考」と「創造的思考」のバランス
 - ・思考を整理し組み立てる
 - ・フレームワークで考える
- 問題を解決するには
 - ・問題とは「現状とあるべき姿のギャップ」
 - ・問題解決のステップ
 - ・「なぜなぜ分析」で「深く」探る

受講者の声

- ・自身の現状を把握できたので、目標設定をしっかり行いたい。
- ・具体例があり理解しやすかった。PDCAやPREP法などの知識を学ぶことができた。

研修No.

8

短時間で自分の意見を的確に伝える！

「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー

対 象

社外との商談やプレゼンテーションや社内での企画提案で的確に伝えるようになりたい方

開 催 期 間

令和4年8月9日(火)

受講料

20,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ネクストステージ・プロデュース

代表取締役 **三神 結衣氏**

大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。数々の現場体験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのための体感型トレーニングを確立する。

受講者の声

- ・ワークショップ形式で実体験できたのが楽しく、身につきました。
- ・説明と実技とどちらもバランス良くする事が出来て、聞きやすかった。
- ・今後の会話、上司への報告、お客さんへのアピールに活用していきたい。

研 修 の ね ら い

スピードが求められ、誰もが忙しい現在のビジネスシーンにおいて、相手はいつでも悠長にあなたの話を聞いてくれるわけではありません。短時間で簡潔に伝えるスキルを習得することで、社内外での商談・提案・プレゼンテーションをはじめとした様々な場面で業務がスムーズに進みます。この研修では、エレベーターピッチの基本を学び、実習を交えたトレーニングを重ねることで、短時間で簡潔に要点を伝えるとともに、相手にもっと聞きたいと思わせるためのトーク術を磨きます。

プログラム (9:30~16:30)

- チャンスを作る必殺技「エレベーターピッチ」とは
 - ・今、なぜエレベーターピッチが必要なのか
 - ・エレベーターピッチの背景と成り立ち
 - ・エレベーターピッチの効果とメリット
 - ・“プレゼン”と“ピッチ”の違い
 - ・エレベーターピッチの例
 - ・ビジネスシーンでの応用
- エレベーターピッチを作る流れ
 - ・エレベーターピッチを作る準備と3つのコツ
 - ・構成のベースとなるコンセプトを確立させる
- シンプルに瞬時に伝える為に必要な要素
 - ・簡潔なプレゼンはこう作る！
 - ・構成と順序
 - ・文章を短くシンプルに！
 - ・簡潔に伝える要約テクニック

- 瞬間でもっと聞きたいと思わせる鍵
 - ・話し方は重要
 - ・共通のメリットを見つけ出す
 - ・インパクトの作り方
- エレベーターピッチの型を作る
 - ・エレベーターピッチを組み立てる
- エレベーターピッチで相手を惹きつける
 - ・エレベーターピッチを使ってプレゼンをする
- シンプルにコンパクトに話す
 - ・日常の話し方を意識する
 - ・聞き手を引き込むための2つの勇氣

研修No.

9

好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー

メンバーがイキイキ動き業績が上がるチームづくりの秘訣

NEW

対 象

中堅社員 (リーダー・リーダー候補)

開 催 期 間

令和4年6月28日(火)

受講料

20,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



Marble Innovation

代表 **まつお くみこ氏**

兵庫県出身。大学卒業後、鉄道労働組合に就職。管理部門にて組合員約2600人の組織運営をサポートする一方で、研修担当にもなり自身も講師として登壇するようになる。退職後、講師活動を本格化。カラーオフィスMarble Innovation代表として教育機関・企業・行政のセミナー・研修を多数手がける。自身の指導・現場経験から、人の価値観が色に置き換えられると気づき、その色に合わせた対応をすることで、人間関係がスムーズに運ぶことを数多く経験し、メソッドを体系化。「リーダーが変われば職場が変わる！」という想いのもと、「仕事に誇りをもち働く喜びを感じた人が、イキイキと楽しんで働く社会の創造」を目指している。

研 修 の ね ら い

働き方をはじめとした多様な価値観が存在する職場において、従業員同士のコミュニケーションを深め、チームとしての一体感・連帯感を持つことの重要性が増しています。強いチームをつくるためには、チームづくりの意識と技術を習得し、チーム内の関係性を良くすることが欠かせません。この研修では、ワークやディスカッションを交え、チームづくりの基盤を知るとともに、自走するチームづくりのポイントを理解することで、現在のチームの見直しを図り、チーム力を向上させる力を養います。

プログラム (9:30~16:30)

- チームを考える【ディスカッション】
 - ・チームとグループの違い
 - ・良いチームとは
 - ・組織の成功モデル：成果を出せるチームと出せないチームの差
- 関係の質【ワーク】
 - ・目的と目標
 - ・関係性を良好にするコミュニケーション力
 - ・聴く力・引き出す力
 - ・言葉のチカラ
- 思考の質
 - ・自走する組織に不可欠なもの

- ・目標達成のために
- ・動機付け
- 役割を与える【ディスカッション】
 - ・自己理解と相互理解：自分とメンバーの得意を知る
 - ・役割とそれぞれの関わり方を知る
- 理想のリーダー【ワーク】
 - ・良いチームの理想のリーダー
 - ・個人の目標
- 目指すチーム像【ワーク】
 - ・理想のチーム（組織）像
 - ・組織の目標
- まとめ、質疑応答

研修No.

10

説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎

対 象 中堅社員

開 催 期 間

令和4年10月28日(金)

受講料

23,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/20名

講 師



(株)ワークセッション

代表取締役

すずき

たいし
泰詩氏

同志社大学大学院社会学修士。リクルート京滋総代理店にて総務・企画室を経て2007年に独立。現在は企業の採用/育成/評価制度構築を支援する中小企業向け人事コンサル業務、及び大手・学校法人/財団法人など幅広い組織に対して階層別スキル研修の開発及び登壇業務を行う。専門は「組織行動論」。特に理念浸透を組織成長のフレームとした考え方は、多くの中小企業経営者から支持を集めている。

研 修 の ね ら い

利害関係者をなかなか説得できないといった対人面での課題や、日常業務が効率的に遂行できないといった実務上の課題を、最短距離で解決してくれるのが「ロジカルシンキング」です。これを身につけることで、自らの発言に説得力が増すことはもちろんのこと、課題解決のアイデアを合理的・論理的・効果的・効率的に導き出すことに繋がります。

この研修では、ロジカルシンキングの基礎知識を理解するとともに、各種フレームワークを活用した演習を豊富に行うことで、ロジカルシンキングの実践力を養います。

プログラム (9:30~17:00)

■ロジカルシンキングとは

- ・結論に説得力を持たせることで巻き起こるメリット
～議論の曖昧さを排除する～
- ・ロジカルシンキングの基本ルールとは
～ロジシン3原則～

■構造化のテクニック

- ・ロジカルシンキングに用いる4つの型
「樹形図」「マトリクス分析」「フロー図」「関係図」
- ・効果が最大化される課題解決手法
- ・課題解決手法プロセス
～7STEP Approach～

■数学的フレームワーク

- ・要因分析における数学的フレームワーク「MECE」
～あの店のラーメンがおいしくない理由
- ・講師泣かせなケーススタディ
「なぜ、今日の研修は眠くなるのか…?」
- ・特定したファクトを「樹形図」の型を活用して
要因分析を試みる

■真因特定と対策

- ・関連性を排除する「論理的思考」
～マトリクス分析から～
- ・関連性を許容する「連関図法」
- ・連関図法によるコアファクターの特定

講師の声

- ・ペアワークでの実践もあり、課題解決の流れを体系的に学ぶことができた。
- ・コミュニケーションに活かせるだけでなく、生活する上で必要なスキルだと感じた。

研修No.

11

若手社員のための 柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー

NEW

対 象 若手・新入社員

開 催 期 間

令和4年7月21日(木)

受講料

20,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)リフェイス

代表取締役

なかむら

かおり
佳織氏

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3～5倍の売上を10年以上にわたって上げた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナーや研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

研 修 の ね ら い

「ロジカルシンキング(論理的思考)」「クリティカルシンキング(批判的思考)」「ラテラルシンキング(水平的思考)」の3つの思考法は、適切なビジネスシーンで効果的に使うことで、問題解決や企画のアイデアへと導くことができます。

この研修では、3つの思考の基本と使い分けを学ぶことで、柔軟かつ質の高い考え方を習得します。多くのケーストレーニングを盛り込んだ実践型セミナーです。

プログラム (9:30~16:30)

■3つの思考法の基本

- ・3つの思考法の使い分け

■論理的に考える「ロジカルシンキング」

- ・「ヨコの論理」グルーピング・MECE
- ・「タテの論理」WHYツリー
- ・ケースで考えよう

■論理的に考えたものを疑い、検証する「クリティカルシンキング」

- ・疑うべきポイント(常識、課題設定)
- ・クリティカル思考を鍛える

■論理的に解決できない課題をクリアする「ラテラルシンキング」

- ・ラテラル思考法
 - ① ポジティブ価値化
 - ② シフト法
 - ③ プレーンストーミング
 - ④ エクスカーション
 - ⑤ マンダラート

研修No.

12

業務の効率を上げる！

若手社員のためのタイムマネジメント入門

NEW

対 象 若手社員

開 催 期 間

令和4年6月29日(水)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人財育成プロデューサー あさの ゆか 氏

総務事務員や秘書として現場で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重きをおいた研修が持ち味。無意識の思考を意識化することで技術(スキル)として活用する“編集工学”を根拠とした、多様な視点の提供を得意とする。

セラピスト・カウンセラーとしての活動経験から、心と体の両面からのアプローチによるセルフマネジメント(ストレスマネジメント)にも力を入れている。

研 修 の ね ら い

働き方改革により生産性向上が求められる中、決められた時間内で主体的に業務に取り組み、成果を出すことがこれまで以上に期待されています。この研修では、「業務のムダを省き、生産性を意識した仕事の進め方を理解する」「業務に振り回されず、的確に優先順位をつける判断力を養う」「習得した段取り法を職場で実現するための巻き込み力を身につける」という3つのテーマを基本として、本質的なタイムマネジメントスキルを習得します。

プログラム (9:30~16:30)

■時間の使い方を振り返る

- ・限られた時間で成果を出す働き方・考え方
- ・タイムマネジメントは『段取り』次第
- ・あなたはどのタイプ?自身の現状を知る
- ・段取りを狂わせる原因は何か

■業務を効率的にマネジメントする

- ・付加価値を高める働き方とは?
- ・段取りを決める5つの要素
- ・短時間で成果を上げる「改善」思考

■時間を有効に使うタイムマネジメント

- ・時間の使い方の現状を知る
- ・トリの目、ムシの目でスケジュールを組む
- ・非定型的な仕事の取り組み方
- ・1週間、1日を効率的に使うためのコツ
- ・『自分へのアポイントメント』を重視する

■的確に優先順位をつける判断力を養う

- ・重要度と緊急度の二軸に落とし込む
- ・どんだん舞い込む仕事を的確に判断する
- ・優先順位の判断基準を持つ
- ・「割り込み仕事」と諦めない

■周りに振り回されないコミュニケーションマネジメント

- ・チームの生産性を高める「報・連・相」
- ・全体最適で仕事とスケジュールを共有する
- ・ミス・ムダ・モレを防ぐ指示の受け方・出し方

■ワーク・ライフ・マネジメントのシナジーを高める

- ・良い仕事は自分のコンディショニングを整えることから
- ・段取り力向上への行動宣言

研修No.

13

若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

ビジネス基礎力を鍛える! 納得感を高める「話し方」「書き方」

対 象 若手社員

開 催 期 間

令和4年7月22日(金)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ワークセッション

代表取締役 すずき たいし 氏

(前掲)

研 修 の ね ら い

「上司はなぜ、私の話をわかってくれないのだろう…」そんな風に感じたことはありませんか? 「わかりやすく伝える」には基本があります。

この研修では、「話す」「書く」の両面から、ビジネス基礎力である「伝え方」の基本を学び、納得感を高める「伝える力」の強化をめざします。身近なケースワークで体感しながら自分の伝え方の課題を見つけ、具体的な改善につなげます。

プログラム (9:30~16:30)

■ビジネスに不可欠な「伝える力」

- ・「伝え方」が悪いことで失う2つの大切なもの
- ・意思疎通不足の責任は「発信者」にある

■「伝える力」の基本は「論理的思考力」

- ・わかりやすく伝える為に必要な4つのルール
- 【ケース】スイカは野菜か果物か?!
- ・「〇〇化」できれば「伝える力」は更に強化される
- 【ケース】美味しくないラーメン屋さんの原因を探ろう!

■納得感を高める「話し方」

- ・報告業務に必要な「状況判断マトリクス」
- ・報告業務に必要な「伝え方フレームワーク」

■納得感を高める「書き方」

- ・文章の目的・テーマを考えることで「背骨」ができる
- ・文章の縦の構造と横の構造をイメージする
- 【ケース】あなたの仕事を文章で表現してみよう

■伝える力を仕上げる究極のエッセンス

- ・仕上げは「相手の立場に立ち切ること」
- ・電話連絡メモで「気配り度」をチェックしよう

受講者の声

- ・論理的思考力やピラミッド構造など初めて知った事が多く学びになった。
- ・グループワークも取り入れられており、インプットしたものをすぐにアウトプットでき、自分の直接的な学びにつながった。
- ・「フレームワーク」をこれからも意識して報告や説明をしていきたい。

研修No.

14

若手社員のための「先読み仕事術」

さらに仕事力を高め自立型社員をめざそう

対 象 若手・新入社員

開 催 期 間

令和4年11月1日(火)・2日(水)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



エンパワーモチベーション

代表 **北川 和恵氏**

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012年、独立。実務研修、ヒューマンスキル研修、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研 修 の ね ら い

「指示待ち」ではなく相手の望んでいることを察し、自ら考え行動する社員が求められています。そのためには、上司からの指示の内容を正しく理解し、意欲的に仕事に取り組み、より効率のよい進め方を検討しつつ、チームに貢献していく姿勢が大切です。

この研修では、「上司からの指示の受け方」、「報告の仕方」などの仕事の基本を確認した上で、気配り・段取りの行き届いた仕事の仕方を学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■まずは仕事の基本を押さえておこう！

- ・顧客満足、上司満足を意識する
- ・「先読み」は付加価値を高めること
- ・なぜ「報告・連絡・相談」が重要なのか

■先読み対応で会社の利益に貢献する

- ・期待通りの仕事+アルファを先読みする
- ・その言葉遣い間違っていないですか？
- ・先読み電話対応・来客対応

■仕事の成果を左右するコミュニケーション

- ・コミュニケーションギャップを改善して働きやすい職場を創る
- ・意図と解釈の違いを無くす5つの方法

■段取り力を高めてスピードアップ

- ・改善意識を持って生産性を上げる
- ・仕事の質、量、投下時間

■モチベーションは自分で管理する

- ・セルフコントロールで活き活きと仕事をする

受講者の声

- ・自分の参加目的以上に、仕事が楽しくなる方法や質の向上・考え方・自分自身の価値など、多くの事を学ぶことができた。
- ・気の利く先読み仕事は自分だけでなく、周りにも良い影響を与えるというのが印象に残った。

「キャリアアップ支援事業」で企業人の学びなおしを応援します！

中小企業産業大学校では、企業人の皆さまの学びなおしによるキャリアアップを応援するため、「キャリアアップ支援事業」を実施しています。また、その一環として「リカレント教育総合支援センター」を館内に開設しています。



【開設場所】

福井県中小企業産業大学校2階

【開設時間】

第3日曜日・年末年始の休館日を除く

毎日9時から21時まで

※18時以降の利用はお問い合わせ下さい。

- ・キャリアアップに関する相談が無料で受けられます
- ・県内外の大学等の社会人向け課程による入学説明会などを開催します
- ・学びなおしに関する情報が集まっています
- ・学習のためのスペースを用意しています



人材育成支援に関する助成金・補助金のご案内

●人材開発支援助成金

窓口：厚生労働省 福井労働局 ☎0776-26-8613

●越前市産業人材育成支援事業補助金

窓口：越前市産業政策課 ☎0778-22-3047

●勝山市中小企業人材育成助成金

窓口：勝山市商工観光・ふるさと創生課 ☎0779-88-8105

●鯖江市経営力向上補助金

窓口：鯖江市商工観光課 商工観光グループ
☎0788-53-2229・2231

●坂井市中小企業人材育成支援事業補助金

窓口：坂井市商工労政課 ☎0776-50-3153

※令和4年1月現在 詳細については各窓口にお問合せください

研修No.

15

新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

社会人・組織人として意識を醸成 6ヵ月間で実力をつける

対 象 新入社員

開 催 期 間

令和4年4月7日(木)・8日(金)・10月7日(金)

受講料

37,000円(消費税込)

日数/時間/定員

3日間/19.5時間/30名

講 師



キャリアアップ・ラボ(株)

人材育成インストラクター

こみなみ ますみ
小南 真純氏

13年間のホテル実務において、米国留学により培った語学力を活かしながらフロントレセプション業務、予約、販売客室売り上げ管理業務等を通じて接客、接遇、CS推進についての知識、経験を蓄積。ゲストリレーションズマネージャーとして、国内外の要人宿泊時のアテンド、サービスクオリティー向上に尽力。同時に部下育成計画作成、実施、人事考課、及び労務管理業務を通じてマネジメント力を培う。

研 修 の ね ら い

社会人・組織人としての意識を醸成し、社会人として必要なビジネスマナーを「知っている」から「わかる」「できる」にステップアップを図ります。そして、周囲と協働し仕事の成果を出すために欠かせないコミュニケーションスキルを身につけます。

また、フォローアップ研修では、入社後約半年間の自分について客観的に振り返り、さらなる成長に向けたモチベーション向上を目指します。組織の一員として成長し成果を出していく上で必要な「仕事のスタンス」を整え、研修で学んだことについて、現場での体験から浮かびあがった疑問点をクリアにすることで成長に繋がります。

プログラム (各日9:30~17:00)

【1日目・2日目】

- 組織の一員としての考え方と心構え
- ビジネスマナーの目的と重要性
- 信頼されるビジネスパーソンとしての基本行動を身に付ける
- 信頼感を与える電話対応
- 来客対応 他社訪問時のマナーの基本
- チームに貢献する仕事の進め方と報告・連絡・相談と確認
- 期待に応え成長するために

フォローアップ【3日目 半年後】

- 半年を振り返り成長へ繋げる
- ビジネスパーソンとしてのスタンスを確認する
- 周囲と協働するためのコミュニケーション 報告・連絡・相談と確認を振り返る
- 変化を味方につけて成長するために
- なりたいたい自分に向かうために

受講者の声

- ・半年後にフォローアップ研修があることで振り返りができたのが良かった。
- ・仕事の基本だけでなく、講師の経験談なども聞けて仕事に対して前向きになった。
- ・グループワークでの意見交換が特に色んな視点から考えることができた。

研修No.

16

新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

対 象 技術系・製造系部門の新入社員

開 催 期 間

令和4年4月12日(火)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



ジン・コンサルティング

にしむら ひとし
代表 西村 仁氏

(株)村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研 修 の ね ら い

生産現場に配属される新入社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、報告・連絡・相談の意味から、会社の利益を獲得するために現場が果たす役割についてわかりやすく解説します。技術、加工、組立はもちろん、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容です。また、理系だけでなく文系出身者や女性社員、若手社員、中途採用社員の皆さんも受講できる内容で、事例紹介や実習を踏まえながら理解を深めます。

プログラム (9:30~16:30)

■会社の利益は現場が生み出す

- ・いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
- ・原価のしくみを知ろう
- ・利益を生む品質Q、コストC、納期D

■社会人として共通の基本ルール

- ・モノづくりは分業で成果をあげる
- ・チームワークの基本
- ・コミュニケーションは報連相から

■仕事のスタイルと問題解決

- ・定常作業と非常作業
- ・問題解決のポイントは原因分析

■効率よく仕事を進める

- ・組立作業の実習キットでムダ取りを体感
- モノづくり現場の基本「5S」とは
- ・「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
- ・具体的な整理・整頓の事例

■安全は自分で守る

- ・安全はすべてに優先する
- ・安全を確保する方法とは

■自分を高める

- ・いかにしてスキルをアップさせていくか

受講者の声

- ・普段会社で仕事をしているだけでは教えてもらえない内容だったのでよかった。
- ・「やるべき事」と「やってはいけない事」とを分かりやすく説明していただき、とても良かった。

研修No.

17

モチベーション・定着率向上をめざす

「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方

オンライン同時開催

対 象 人事・育成担当者

開 催 期 間

令和4年11月22日(火)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/会場25名

講 師



ディレクターズ(株)

代表取締役
世代交代コンサルタント

いのうえ
井上

やすはる
安立氏

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。

幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

受講者の声

- ・人事考課は会社の期待する人材を育成することが目的であるということに気づかせてもらった。振り返りシートなどの活用も参考になる。
- ・人事考課の目的と管理者の役割を再確認できた。
- ・参加者の具体的な問題に寄りそう形式で進んでいたのが実践的でよかった。

研 修 の ね ら い

効果的な「人事考課」と「面談」、育成を意識した日常の関わりは、部下のモチベーションを高め、考課につなげ、組織を活性化するカギとなります。この研修では、「人事考課」の目的と、人材育成につなげる考え方や手法について理解を深め、「日常における育成」と「フィードバック面談」のスキルを実習や事例を通して習得します。現状を振り返り課題を見つけ、明日からの実践に向けた具体的な行動につなげます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】

希望者はZoomによる研修に参加できます。オンライン研修においても、集合研修と同様に、受講者同士のワークを行います。ただし、受講料は同額で、一定数のオンライン受講者申し込みがあった場合にオンラインは成立します

プログラム (9:30~16:30)

■人事考課の重要性と管理者の役割

- ・そもそも人事考課は何のためにするのか

■人事考課の実践

- ・定義、着眼点、考課段階を把握する
- ・評価のパラッキと自らのクセを知る
- ・正しい人事考課に必要なこと【実習】

■部下との日常の関わりと人事考課

- ・日常の関わりの中で部下を育てる
- ・期待やゴールを明確に伝える
- ・逆算して日々の活動に落とし込む

- ・PDCAを確実に回して考える癖をつける

- ・部下をどう褒め、注意するのか

■やる気させるフィードバック面談

- ・やる気になる面談、なくす面談【事例】
- ・やる気させる「5つのポイント」
- ・面談トークマニュアル作成

■フィードバック面談の実習

- ・フィードバックシナリオを考える
- ・面談ロールプレイ【実習】
- ・振り返りとアドバイス

研修No.

18

決算書の読みこなし方と経営分析のポイント

会社の真の姿を把握する力、改善できる知恵を身につける

オンライン同時開催

対 象 経営者、管理者、経営企画・経理担当者

開 催 期 間

令和4年11月24日(木)・25日(金)

受講料

34,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/20名

講 師



税理士・米国税理士・CFP(R)

こうげ
高下

じゅんこ
淳子氏

外資系コンサルティング会社(監査法人)に勤務のち独立開業。税務会計顧問、経営コンサルティング業のほか、各地の金融機関・商工会議所・各種団体等のセミナー講師としても活躍中。経理担当者はもちろん、経営幹部、新入社員、後継者などを対象とした、「明快」かつ、分かりやすい「実践的講義」に定評がある。著書に『決算書を読みこなし経営分析ができる本』(日本実業出版社)、『やる気が出てくる決算書が読める魔法のステップ』(ソーテック社)など多数。

受講者の声

- ・今まで理解できなかったところが分かり、またどう分析するか目安が分かった
- ・サンプル決算書を使いながら、具体的な計算をしたので分かりやすかった。
- ・しゃべり方や説明が丁寧で聞き取りやすかった。理解が深まった。
- ・自社の決算書を使って分析してみたい

研 修 の ね ら い

「決算書」はその会社の情報の宝庫です。決算書を読みこなし分析することで、様々な経営状況が見えてきます。

この研修では、会社経営の舵取りに必要な不可欠な経営分析指標にポイントを絞り、読み方、計算方法、結果からわかってくる意味を学び、その上で、経営を改善するための決算書活用法や数字の見方のコツを掴みます。サンプル決算書などでの演習や事例を通して、実際に「使える」ように分かりやすく具体的に進めます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■決算書は「5つの箱」で理解しよう

【演習】

“5つの箱”で決算書を作成してみる

■貸借対照表を読みこなしポイント

【演習】

貸借対照表の分析指標を計算してみる

■株主資本等変動計算書と注記表

【演習】

損益計算書から儲ける力を判断する

【演習】

損益計算書の分析指標を計算してみる

■キャッシュフロー経営の基礎

【演習】

“キャッシュフロー計算書”の作成

■採算管理と損益分岐点分析

【演習】

簡単な「利益計画」を立ててみる

■生産性の高い会社であり続けるために

【演習】

サンプル会社は生産性の高い会社か

問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー

対 象 全業種・全職種・全階層

開 催 期 間

令和4年9月16日(金)

受講料

20,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



コンサルソーシング(株)

コンサルタント

いしかわ ひでと
秀人氏

一部上場大手メーカー勤務後、(一社)日本能率協会、(一社)中部産業連盟、Deloitte トーマツコンサルティング(株)において、経営コンサルティング・企業内研修等に従事。教育・コンサルティング業界でTPS(トヨタ生産方式)ベースの人づくりを中心に実践活動を行う。

2005年にトヨタグループOBらと現コンサルティングファームを設立。生産現場改善、ホワイトカラーの業務改善、5S、見える化、海外法人におけるKAIZEN指導とローカルスタッフの育成などの経営コンサルティング、企業内研修、セミナー講師として活動している。

研 修 の ね ら い

ダーウィンは進化論で、「この世に生き残るものは、最も力の強いものか。そうではない。最も頭の良いものか。そうでもない。それは、変化に対応できる生き物だ。」という言葉を残しました。環境変化の激しい現代においては、沸き起こる様々な問題に対して適切な処置を取っていかなければ、時代の波に流されてしまいます。

この研修では、原因と対策を論理的に考えながら問題解決を進める「なぜなぜ分析の手法」を体得します。製造部門、間接部門を問わず、幅広い業種・職種・階層に対応した内容で、演習を中心に進めます。

プログラム (9:30~16:30)

■なぜなぜ分析が求められる背景

- ・形式的対応/もぐらたたき/情報不足/深掘不足
- ・チームビルディング不足

■分析する問題・課題を明確にする

- ・問題・課題は何か?
- ・データによる事実の把握をする

【演習】

- ・パレート図による問題の絞り方
- ・オフィスワークでの時間分析手法

■分析する論点を明確にする

- ・改善ニーズを明確にする
- ・テーマの合意形成とリーダーだけが孤立しない仕掛け

【演習】

- ・改善テーマの絞り込み、目標設定

■「なぜなぜ分析」の進め方

- ・要因解析/MECE/ロジックツリー

【演習】

- ・特性要因図と連関図法のつくり方
- ・「なぜ×5」を繰り返して真の原因を追求

【演習】

- ・なぜなぜ解析シートを用いた訓練

■原因(真因)に焦点を絞り対策する

- ・発生原因と流出原因を対策する
- ・系統図法による対策立案
- ・ECRSの原則(排除・結合・交換・簡素化)

【演習】

- ・オズボーンの自問法

■再発防止の仕組み(組織対応)を策定

- ・歯止めと標準化
- ・ルールの見える化と道具化

■人材育成に「なぜなぜ分析」を活かす

- ・自ら考え自らが行動する人づくり

受講者の声

・「なぜなぜ分析」はただ問題解決のための手段であると思っていたが、人材育成でも活かせると知ることができて良かった。

具体的で実践的な取り組み方法をわかりやすく解説!

オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー

対 象 管理業務、間接業務に携わる若手・中堅社員

開 催 期 間

令和4年10月4日(火)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



コンサルソーシング(株)

代表取締役

まつい じゅんいち
松井 順一氏

システムアナリスト、情報システム監査技術者、中小企業診断士。アイシン精機(株)にてABS等の新製品開発に従事。微小洩れ測定法開発にて科学技術庁長官賞を受賞。その後、(一社)中部産業連盟、大手コンサルティング会社、現職において工場改善・管理間接・開発業務改善、5S、目で見える管理、経営戦略のコンサルティングを行っている。

研 修 の ね ら い

顧客への流出トラブルが減らない中、システム面では様々な対策をしてきたものの、運用面でのまずさ、ルールの不徹底、教育・啓蒙の不足からのミスやトラブルが発生している状況にあります。

この研修では、運用面でのミス防止、トラブル防止を業務において主導するリーダー層やスタッフを対象に、仕事のミスを防止するための業務フロー改善力を高めるための知識・知見を習得します。

プログラム (9:30~16:30)

■はじめにミスと改善について考えてみよう

- ・ハインリッヒの法則
- ・働く環境変化がミスを深刻化?

■ミスの原因と傾向について考えてみよう

- ・現象と原因について
- ・発生原因と流出原因
- ・ヒューマンエラーの原因とは

【演習】過去のトラブルの傾向分析

■コミュニケーションエラーの原因と対策

【演習】自部署のコミュニケーションフロー改善案を検討

■ミス防止のための仕事のプロセスと手順

改善の基本

- ・仕事のプロセスの基本要素

【演習】自部署の仕事のプロセス

- ・異常が見える化するプロセス改善とは

- ・想定外のミス発生を減らす業務プロセス

【演習】ミスに強い仕事のプロセス

■ミスの検出力を高めるテクニック

- ・毎日ミーティングでミスを見える化
- ・行動型チェックリストで見逃しミスをなくそう

■ミス防止のための仕事の計画・段取り改善

- ・ToDo型ストア管理で仕事の一元管理を行う

■ミス防止のための業務管理の手順

- ・ミス防止における業務管理のポイント

■まとめ

研修No.

21

クレーム対応力強化セミナー

～苦情対応の実践スキルを身に付ける～

対 象 小売・サービス業のスタッフ・育成担当者

開 催 期 間

令和4年9月15日(木)

受講料

20,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



キャリアアップ・ラボ(株)

人育成インストラクター 安田 依鈴未氏

旅行代理店を退社後、現パナソニックにてインストラクター兼営業社員として活動、関西地区でトップセールスとなる。営業職の経験を活かし講師として独立。接客販売対応の基本スキル、マインド、常に顧客視点のサービスを考える主体性を醸成し、その定着化に向けて徹底的に指導。受講者の強みや弱み、理解度に合わせたわかりやすい解説がやる気を引き出し、成果を実感できると定評がある。

研 修 の ね ら い

クレームのない会社はありません。大なり小なりのクレームが起きている中、その対応次第で、顧客が継続的にリピーターとなるのか、二度と利用していただけないかが決定するといっても過言ではありません。

この研修では、クレーム客をリピーターにするための基本ステップを学び、自信を持って対応できるスタッフになるためのクレーム対応を実践的な基本トレーニングを通して体得します。お客様の感情に寄り添った初期対応の方法や、最近問題となっている「ハードクレーマー」への対応策、コロナ禍において急増しているクレーム対応についても演習を交えながら学びます。

プログラム (9:30～16:30)

■クレームとは何か

- ・クレームが起こる背景
- ・クレームの種類が増えている理由
- ・クレームをチャンスに変える3要素
- ・お客様心情と二次クレームの要因

■初期対応でお客様の心をつかむ

～クレーム対応ステップの理解～

- ・クレームをチャンスに変える5つの対応ステップ
- ①初期対応でのお詫び(部分謝罪の在り方)
- ②心情理解を促す共感表現
- ③原因と問題を把握する

- ④納得される解決策と協力依頼
- ⑤再度のお詫びと感謝

■ハードクレーマーへの対応ポイント

- ・様々なクレーマーへの対応
- ー悪質なクレーマー、理不尽なクレーマーへの心構え
- ・クレーマーへの初期対応の在り方
- ークレーマーの見分け方と対応法

■クレーム対応ケーススタディ

- ・事例を用いた対応法ロールプレイング
- ・怒りを高める対応のNG行動とは?
- ・二次対応者への引継ぎ方のポイント

受講者の声

- ・お客様の心情やハードクレーム等、今まで考えた事のない内容が含まれていてよかった。
- ・例をもとにどう対応していけばいいのか教えていただけたので分かりやすかった。

研修No.

22

ISO9001内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

対 象 内部監査員予定者、品質保証・管理部門の責任者・リーダー

開 催 期 間

令和4年9月1日(木)・2日(金)

受講料

35,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

2日間/12.5時間/30名

講 師



(一社)日本能率協会

審査・検証センター

ISO研修事業部

主任講師

みやざわ

宮澤

たけし

武氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987年に日本能率協会入職、ISO9001通信教育教材の企画開発に携わる。2002年からは、研修講師としてISO基礎・実務・経営者向け研修からQMS・EMS構築研修、EMS・QMS内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研 修 の ね ら い

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して具体的に学びます。

プログラム (1日目9:30～17:00/2日目9:30～16:30)

■ISOマネジメントシステムとは何か

■内部監査のねらいと

内部監査員に求められる力量

■ISO9001・QMSのねらい

品質マネジメントの原則

■ISO 9001:2015規格要求事項の解説

■【演習】不適合の抽出と記述

■内部監査活動の流れと内部監査の実務

■【演習】模擬内部監査の実施

- ①監査準備(質問事項検討)
- ②模擬監査(ロールプレイング)
- ③是正処置要求書の作成
- ④監査所見の発表、講師コメント

■理解度確認テスト

受講者の声

- ・ISO規則の原文を示したスライドが多く、分かりやすかった。
- ・内部監査の疑似体験により、社内の内部監査の進行方法などが参考となった。
- ・1日目は講義、2日目は演習という内容でISOとは、内部監査員がすべきことが分かりやすかった。

研修No.

23

中小企業におけるSDGs実践セミナー ーSDGコンパスの活用ー

オンライン

NEW

対 象

・SDGsの目標の立て方を知りたい方 ・業種別のSDGsの取り組みを知りたい方

開 催 期 間

令和4年5月26日(木)

受講料

14,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/20名

講 師



(株)パデセア

代表取締役 黒柳 要次氏

三井造船、長銀総合研究所から、イーエムエスジャパン代表取締役社長を経て現在、パデセア代表取締役社長。「環境社会検定(eco検定)公式テキスト」日本能率協会共著、「環境社会検定(eco検定)ポイント確認&問題集」技術評論社ほか著書多数

「SDGをめぐる潮流がサクッと分かる本」日刊工業新聞、「SDGsをISO14001/9001で実践する」日本規格協会ほか著書多数

研 修 の ね ら い

社会が持続可能であることは、企業が存続できることの基盤です。近年、気候変動、生物多様性の喪失等のリスクが増大しており、地球環境ひいては社会の持続可能性が懸念されている中で、中小企業も社会の一員であり、持続可能性に貢献することが求められています。

この研修は、SDGsの「持続可能な開発目標」に中小企業がどう取り組むことができるか、SDGコンパスを活用した演習とともに理解を高めます。

プログラム (13:30~16:30)

■SDGsの中小企業への適用

- ・持続可能な開発への貢献を企業に促す背景
- ・SDGsの概要と特徴
- ・SDGsの国内の動き
- ・なぜ組織はSDGsに取り組むか
- ・組織のSDGsへの取り組み
- ・SDGsと経営
- ・SDGsと中小企業
- ・組織が持続可能性に貢献する目的

【演習】SDGコンパスの活用

- ・SDGコンパスとは
- ・SDGコンパスの考えを自社に適用する

*SDGコンパス…

2016年3月にGRI (Global Reporting Initiative)、国連グローバル・コンパクト(UNGC)、持続可能な開発のための世界経済人会議(WBCSD)の3団体が共同で作成した、企業向けのSDGsの導入指南書

研修No.

24

顧客との継続的な関係性を築く！

「サブスクリプションビジネス」のポイントと投資採算の考え方

オンライン

NEW

対 象

新規事業企画担当者、サブスク導入を検討されている企業の担当者

開 催 期 間

令和4年12月8日(木)

受講料

14,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/20名

講 師



リベラルマーケティング(株)

代表取締役 藤原 大豊氏

大手住宅設備機器メーカーで設計開発、品質保証、経理、IRを担当し、製造現場から企画・管理業務まで幅広く経験。コーポレートファイナンス理論と管理会計を研究しており、主にVBM(価値創造理論)の管理会計実務への適用に強みを持ち、独学ながら学会発表も行う。(株)サブスクリプション総合研究所ではサブスク会計の研究を主に進め、大手シンクタンク、会計事務所、大学などでの講演のほか執筆も多数。

研 修 の ね ら い

近年、サブスクリプション(以下、サブスク)ビジネスはあらゆる業態に広がっており、様々な企業において導入が検討されています。しかし、サブスクは魔法の道具ではないので、導入しただけでビジネスが加速することはありません。

この研修では、サブスクビジネスに取り組む前に知っておきたいことを、事例を交えながら学ぶことで、現実的な事業開発及び投資計画を実現する手がかりやヒントを掴んでいただきます。

プログラム (13:30~16:30)

■サブスクの事業開発、取り組む前に知っておいて欲しいこと

■サブスクの先行事例を解剖する

- ・サブスクの基本的な課金形態の整理
- ・飲食店向けWEBサイト構築サービス企業…どの課金ポイントで稼ぐか
- ・アドビ…容易に真似できないサブスク化のベストプラクティス
- ・ビープラッツ…ストック収益比率を高める
- ・ケーサー…SMARTサブスクリプションの事例

■増やしたいのは顧客？単価？取引頻度？継続期間？

- ・人口減少時代と業界ボーダーレスな戦い…全方位への多角化

■サブスクの事業開発におけるよくある勘違い

- ・サブスク=2Cビジネス？

- ・自社商品やサービスのサブスク化の是非？
- ・そもそも自社がサブスクしないといけないのか？

■ニューノーマルの時代へDXの潮目が変わった？

- ・自前主義をやめるーシステム・仕入・商品開発・流通網

■サブスクの会計と投資計画

- …知っておきたいサブスクの数理とお金の流れ

- ・サブスク会計の特徴

- ・投資採算計算

■メーカーのサブスク化におけるリースと流通との新しい関係

- ・メーカーの既存ビジネスのサブスク化による資金繰りの悪化
- ・リースと流通との新しい関係性の模索

研修No.

25

営業・販売・企画担当者のための 説明力・プレゼンテーション力強化セミナー

NEW

対 象 中堅・若手の営業・販売・企画担当者

開 催 期 間

令和4年10月14日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役

たなか かずよし
田中 和義氏

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。

現在、各地の企業にて研修・セミナー・講演・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。

研 修 の ね ら い

時間に限りあるビジネスシーンにおいて、口頭で要領よく説明する能力が求められます。また、簡潔でわかりやすい説明をすることは、周囲の人が多くの時間を節約することに繋がります。

この研修では、わかりやすい説明の方法、ビジネスシーン別の説明の方法、そして、効果的な伝え方の技術をマスターします。皆様が顧客や社内から、さらに信頼感を得られるよう、スキルの向上をめざします。

プログラム (各日9:30~16:30)

■なぜ、あなたの話は伝わらないのか？

説明が上手にできない人の5つの特徴

- ・話の要点、結論の明確さ、主語を省く、専門用語を多用、話し方が適切でない

■説明を強化する7つのポイント

- ・説明の要点をまとめる
- ・説明内容の構成 (PREP法) ※演習あり
- ・聞き手の興味を惹きつける (つかみのテクニック) ※演習あり
- ・相手によって説明方法を変える
- ・相手の理解度を確認しながら話す
- ・5W1Hで具体的に話す ※演習あり
- ・例え話を入れる

■ビジネスシーン別 説明の方法【演習】

- ・現状を上司に説明する
- ・顧客からのクレームについて説明する

■効果的な伝え方の技術

- ・話を魅力的に見せる5つのテクニック
- ・話の「間」を使って理解させる方法、強調する方法
- ・話のノイズ、言葉のひげを取り除く
- ・一文を短く話す
- ・曖昧さを排除する
- ・伝え方の技術が上達する方法について

■オンラインでの説明・プレゼンテーションの注意点

- ・環境や機器について
- ・伝え方について
- ・効果的な資料の作成方法について

■実践演習

- ・あなたが扱う製品やサービスを説明する (ロールプレイ、講師からのアドバイス)

研修No.

26

「デザイン思考」で構築！ マーケティング基礎力徹底向上セミナー

NEW

対 象 経営者、管理者、営業・マーケティング担当者

開 催 期 間

令和4年11月17日(木)・18日(金)

受講料

35,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/20名

講 師



K-MAXコンサルティング

代表

かわい まさつぐ
河合 正嗣氏

大学卒業後、(株)ポッカコーポレーション(現ポッカサッポロフード&ビバレッジ)に入社。営業、営業企画、マーケティングなどを手がける。2016年より現職。主に新商品開発や企画立案、提案営業を得意とし、輸送機器メーカー、食品メーカー、IT企業、物流会社など多くの会社で実績を上げている。

現在、一般社団法人東京都中小企業診断士協会相談役。

研 修 の ね ら い

「デザイン思考」はアイデアを基にプロトタイプを作成し、実際に顧客にテストを行いながら試行錯誤を繰り返すことで、新たな製品やサービスを生み出し、課題解決につなげるというフレームワークです。

この研修では、マーケティングの基本を「デザイン思考」を用いて学習します。演習を通して、概念だけでなく実行できるレベルまで身に付けます。さらに開発した商品を効果的にアピールし、売って行く戦略立案能力も習得します。

プログラム (各日9:30~16:30)

■マーケティングとは何か？

- ・マーケティングは戦いに勝つための考え方
- ・戦略を自社に合わせて組み立てる
- ・ブランディングとは？

■勝利への第一歩は「地の利」を見つけること

- ・社会環境分析とは
- ・業界・市場分析とは
- ・社内環境分析とは
- ・SWOT分析で強みと機会を考える
- ・競合を考慮してポジショニングマップを作る

■顧客の心をはがっちりつかむには

- ・生活者の欲求と購買にいたるまで
- ・調査するなら自分の仮説

■新商品をつくる

- ・商品政策の立案、商品企画の方法
- ・アイデア発想の原理
- ・アイデアを商品コンセプトに変換する
- ・予算と初期製造金額

■プロモーション戦略

- ・コミュニケーションを設計する
- ・プロモーションミックスとは？
- ・テストマーケティングの仕方
- ・コミュニケーション設計として「流通」を考える

■マーケティングの仕組化

- ・リードとは？・成約率とは？
- ・プロモーションミックスとは？
- ・ライフタイムバリューとは？
- ・今日から行うべきこと (まとめ)

研修No.

27

中小企業のメディア活用術セミナー

NEW

対 象 商品企画、営業、マーケティング担当者

開 催 期 間

令和4年6月24日(金)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)DDR

代表取締役 **あんどう りゅうじ** 安藤 竜二 氏

1971年、愛知県岡崎市生まれ。高校卒業後、ロックスターを夢見て上京するが挫折、1993年に岡崎の老舗木材会社に入社。作業員からスタートして営業マンに。

2003年、社内ベンチャーで家具ブランド「SIKI」を立ち上げ、フリープロデューサーとして東京で店舗プロデュースやブランド開発を手がけた後、故郷岡崎に戻り、2006年、ブランディング・カンパニー(株)DDRを設立。

研 修 の ね ら い

スマートフォンやタブレットの普及により、誰もが簡単に情報を発信できる現代において、中小企業だからこそその魅力や情報を“発信する力”が求められています。自社のこだわり、社長・社員の想いをより効果的に発信することで、消費者の心をつかみ、市場での価値を高めることができます。

この研修では、中小企業の魅力発信の大きな武器となるメディア活用術について、基本的な知識から実践につなげる手法までを学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■ブランドを発信するために発信する相手を決める

- ・ブランドとは「お客様との約束」
- ・誰に何を伝えるのか
- ・ブランド発信のターゲットの選定方法

■自社の商品やサービスを見える化するパンフレットの作り方

- ・ブランドの発信
- ・消費者にこだわりを伝えるためのツールづくり
- ・ネーミングやコピーライトの方法

■デジタルを使った発信法

- ・検索されやすいホームページの作り方やSNSの発信の仕方
- ・社内のできるSEO対策

*SEO対策…検索エンジン最適化のことで、検索エンジンで上位に表示されるようにする一連の対策

■メディアへ取り上げられる発信法

- ・プレスリリースの書き方
- ・プレスリリースの発信法

※実際の成功事例をもとに、中小企業のメディア活用の実践的な手法を学びます。

研修No.

28

ユーザーの本音を引き出し、顧客満足向上につなげる！

成功するアンケート調査の秘訣

オンライン

NEW

対 象 商品・サービスの品質向上を図っているマーケティング、営業担当者

開 催 期 間

令和5年2月21日(火)・22日(水)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/6時間/20名

講 師

東京情報大学

准教授 **うちだ おさむ** 内田 治 氏

東京理科大学大学院修士課程修了(経営工学専攻)。現在、東京情報大学、東京農業大学にて教鞭をとる。品質管理およびアンケート調査におけるデータ解析の研究とパソコンを活用した統計解析を専門としている。

著書に『アンケート調査入門』『ビジュアル品質管理の基本』(以上、日本経済新聞出版社)、『すぐわかるEXCELによる統計解析』(以上、東京図書)などがある。

研 修 の ね ら い

昨今のマーケティング活動では、技術革新によって顧客の行動が可視化されるようになり、そのデータを自社のマーケティング施策に反映する流れが一般的になってきました。行動データの調査方法は数多く存在しますが、なかでも「アンケート調査」は最もポピュラーな調査手法と言えます。しかし、せっかくアンケート調査を行っても、その結果をうまく活用できていない企業も少なくありません。

この研修では、アンケートに関する基本的なスキルと効果的な活用方法、知りたい情報を的確に導き出せる分析法を習得します。

プログラム (各日13:30~16:30)

■アンケート調査の基本

- ・アンケート調査の進め方
- ・アンケート調査の回答者

■アンケートの計画

- ・質問文の作成
- ・回答文の作成

■アンケートの集計

- ・データの種類
- ・データのまとめ方

■アンケートの分析

- ・カテゴリの関係
- ・数量の関係
- ・カテゴリと数量の関係

■アンケートの統計解析

- ・仮説の検定
- ・割合の推定

■アンケートの事例

- ・質問ごとの分析
- ・質問同士の関係

■アンケートによる満足度調査

- ・満足度の調査
- ・満足度の解析

■アンケートにおけるExcelの活用

- ・関数による集計方法
- ・ピボットテーブルによる集計方法
- ・分析ツールによる統計解析

研修No.

29

紙一枚でデザインが変わる！＜学院連携実務講座＞ “越前和紙”で実践するラッピング

NEW

対 象 ラッピングのスキルを学びたい方、新たな「商品包装」をお探しの方

開 催 期 間

令和5年1月25日(水)

受講料

4,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/20名

講 師

福井県立産業技術専門学院

指導員

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法の趣旨に基づいて、新規卒卒者、離転職による一般求職者および在職者を対象として、それぞれの目的と能力に応じた体系的な職業能力開発を行い、時代のニーズに合った実践的能力を有する技能者を養成するために、福井県が設置した職業能力開発施設です。企業において即戦力となる実践技術者の養成は、福井産業技術専門学院が行い、企業が実施する人材育成の支援は、附置機関の福井人材開発センターが行っています。

研 修 の ね ら い

モノがあふれる今の時代において、自社商品を選んでいただくためには、顧客満足度を充実させる事が非常に重要になってきています。

差別化として重要な位置付けがされている顧客サービスが「ラッピング(商品包装)」ですが、贈る気持ちを具現化し商品を演出するラッピングの手法は、消費者の購買意欲を高め、商業の活性化に貢献してきています。

この研修では“越前和紙”を使用し、意外と簡単なのにちょっと手が込んでいるように見える「ラッピングスキル」と「リボンアレンジ」を学んでいただきます。

プログラム (13:30~16:30)

■たけのこ包み

折り目がタケノコのように見える包み方。箱の形で仕上がりの印象がガラリと変わる包み。

■タック包み

タックの幅、数や向きで変化をつけることができ、多様なアレンジができる包み

■リボンのアレンジ

和紙や素材の違うリボンを数種合わせた、華やかでモダンなリボンの作り方

(講師からのコメント)

ラッピングをおしゃれに見せるには、いつもの包装紙を変えるだけでグッと変わります。

特に和紙は、和モダンでデザイン性豊かな包み方に仕上がります。1,500年の長い歴史をもつ「越前和紙」。和紙の持つ温かみ、洋紙とは違うしなやかで趣のある質感が、伝統的でありながら新鮮さを感じさせます。

初心者の方でも安心してご参加ください。

研修No.

30

嶺南教室＜企画＞

対 象 未定

開 催 期 間

未定

受講料

未定

日数/時間/定員

未定

講 師

研 修 の ね ら い

地元企業の意見、要望等を集めながら企画します。

プログラム (13:30~16:30)

【参考】令和3年度の実施内容

- ・～「心からのおもてなし」を身に付ける～
ホスピタリティスキル 向上セミナー

株式会社ハピネスワーク 代表取締役 あおやぎ みちよ 青柳美智代氏

研修No.

31

身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編

改善につなげる5Sの意味を正しく理解する

対 象 管理者・現場作業員・事務スタッフ（5Sの初級者・5S導入を考えている方）

開 催 期 間

令和4年12月5日(月)

受講料

18,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



改善の総合商社OIDON

代表 **なかの りゅうじ 電司氏**

一橋大学商学研究科MBA課程修了（特に人事組織マネジメントを研究）。(株)豊田自動織機に入社。TPS（トヨタ生産方式）を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事(株)を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

講師の声

- ・模擬演習で5Sがされてないと効率が悪くなり、納期遅れを引き起こす原因になることがわかった。
- ・演習は大変だったが、実際にやってみることで分かりやすかった。

研 修 の ね ら い

5Sは日本のみならず、世界各国でスタンダードとなっていますが、5Sの本当の意味・ねらいを理解して実行できている企業は多くありません。5Sは、現場の一人ひとりが瞬発力のある行動をすることで、改善につなげることができます。

この研修は、これから5Sを導入したいと考えている方、5Sを基礎から学びたい方を対象とし、自身の身近な現場（事務を含む）を変えるための「整理」「整頓」「清掃」をメインに学び、すぐに動ける瞬発力ある人材となることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

- 5Sの全体像
 - ・5Sとは何か
 - ・5Sの全体像～「整理」から考える
 - 【演習】筆箱の5S
- 整理とは
 - ・OSとは
 - ・赤札作戦
 - ・その他の整理ツール
 - 【演習】自職場の整理基準を決める
 - 赤札を書いてみる
- 整頓とは
 - ・5定とは
 - 「定路」「定置」「定名」「定量」「定色」
- 掃除とは
 - ・掃除の目的・一点検
 - ・掃除の進め方
 - 【演習】掃除活動のシュミレーション
- 清潔とは
 - ・一定間隔毎の3Sチェックリスト
 - ・見える化
 - ・身なり、体調管理
 - 【演習】10秒チェックリストの作成
- 躰とは
 - ・躰の土台
 - ・教育・イベント
 - 【最終演習】
 - ・自職場の5S実行計画の作成

研修No.

32

成果を上げる 5S実践セミナー 応用編

5Sで人を育て改善のステップアップを目指す

対 象 生産管理・品質管理・現場改善部門の中堅・管理者

開 催 期 間

令和5年3月6日(月)

受講料

18,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



改善の総合商社OIDON

代表 **なかの りゅうじ 電司氏**

(同上)

研 修 の ね ら い

5Sは日本のみならず、世界各国でスタンダードとなっていますが、「5S活動が続かない・浸透しない」といった声が多いのが実態です。管理者としての立場で、全社的に躰が浸透した社員を育成し維持向上することで、5Sは継続して広がり、より効果的な改善が可能になります。

この研修は「応用編」の位置づけで実施するもので、管理者としての立場で全社的に5S活動を広げて改善していくために、特に「清潔」「躰」をメインに学び、5S人材が活躍できる組織づくりのきっかけとなることを目指します。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 5Sの全体像
 - ・5Sの全体像～「躰」から考える
- 整理を全社で実践する
 - ・OS
 - ・整理の展開方法
 - ・事務の整理（情報も含む）
 - 【演習】赤札一覧表の作成
- 整頓を全社で実践する
 - ・5定の活用
 - ・生産方式の検討
 - ・事務の整頓（情報も含む）
 - 【演習】工場レイアウトの検討
- 清掃を全社で実践する
 - ・清掃の真意（点検）
 - ・清掃活動の展開
 - 【演習】清掃活動の展開シュミレーション
- 清潔を全社で実践する
 - ・5Sチェックリストの活用
 - ・根本対策
 - ・見える化の実践例
 - 【演習】自社の状態をチェック
- 躰を全社で実践する
 - ・躰の土台を身に着ける
 - ・組織図の作成
 - ・5Sのイベント紹介
 - 【演習】叱る基準（標準をつくる）
 - 自社の5S活動の組織図作成
 - 自社で行う5Sイベントの企画
 - 【最終演習】
 - 全社での5S実行計画のまとめ

研修No.

33

製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー

対 象 生産現場の管理者・監督者、リーダー、リーダー候補

開 催 期 間

令和4年6月13日(月)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



改善の総合商社OIDON

代表 **なかの りゅうじ 電司氏**

(前掲)

研 修 の ね ら い

環境変化が激しい昨今、製造業では、現場力と行動力を強化して付加価値が高いモノづくりを実現することが必要です。そのためには製造現場の『見える化』が欠かせず、現場リーダーには、「見たことを行動する力」が求められています。

この研修では、①鳥の視点で「企業」を見て自分の役割を知り、②虫の視点で「現場」の本当の『見える化』に必要な具体的な行動を確認した上で、③リーダーと「組織」の関わりを考えます。最終的には、演習を通して行動計画を策定し、自社に持ち帰って実行できるようになることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

- 今、製造現場で起こっていることは
 - ～企業全体のこと～
 - ・組織を取り巻く昨今の問題・最新技術キーワード
 - ・コロナ禍における設備・人員の余剰、生産縮小への対応(ロボット化・IoT化、ITツール活用等)
- 状況変化に対応する現場力
 - ～企業内のあなたの現場のこと～
 - ・組織をつくる管理職
 - ・「見る」から「行動」につなげる
 - 【演習】自社の見える化の整理
- ・改善プロジェクトの進め方
 - 【演習】自社の改善プロジェクトのテーマを考える
- ・改善プロジェクトの進め方
- フォローアップと組織行動力
 - ～企業内のあなたと組織の関わり～
 - ・組織を動かすリーダーと
 - ・フォローアップ(コーチング)
 - 【演習】ロールプレイング
 - ・効率的な議論の仕方
 - 【演習】議論の実践(役割の明確化)
- 最終演習
 - 自社の見える化推進の行動計画策定

講師の声

- ・リーダーとしてまだまだ未熟なので、勉強になった。
- ・他の業種の方の意見が聞けたことや考え方のまとめ方、進め方が分かった。
- ・演習が多くあり、わかりやすかった。

研修No.

34

モノづくりに必要な品質管理 QC手法入門セミナー

品質コストの考え方とデジタル化への対応を実践的に学ぶ

対 象 品質管理・製造・間接部門(経理・開発・情報等)の実務者

開 催 期 間

令和4年11月10日(木)

受講料

20,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



NPO法人ワイ・リサーチ・イノベーション

代表理事 **いとう ゆさく 雄三氏**

1982年米国系メンブランフィルター精密ろ過・精製機器の日本法人(現インテグリスジャパン)設立メンバーにて入社。工場経営、システム全般、Lean生産の実践を行い最終職位代表取締役社長。2014年「ものづくり夢みらい研究所」を設立、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当。2017年産学官連携NPO法人「YRI」代表理事、2018年4月より山形大学特任教授を兼任(現在客員教授)。専門は、経営全般、リーン生産方式など広範囲にわたる。

研 修 の ね ら い

モノづくり企業では、「品質管理」やその「コスト管理」はとても重要な役割として捉えています。しかし一方では、品質管理は、専門知識が必要とされ、複雑で特別な仕組みが必要と思われるがちです。

この研修は、「企業における品質管理の役割」の概論と、現場担当者や間接部門でも知っておくべき定量的解析の基礎的な手法「QC七つ道具」の習得、及び「品質管理面での現場診断チェックポイント」、「品質コスト」の考えやその算出方法を理解することを目指します。

デジタル化の事例紹介などを通して、モノづくり企業に必要なこれからの品質管理はどうあるべきかなどの考えを学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 品質管理の必要性、品質を管理するとは
 - ・そもそも「品質」とは何か
 - ・デミングサイクル(PDCA)の本当の考え
 - ・QCストーリーで考える
 - ・品質マネジメント規格の位置づけ
 - ・「ねらい(設計)品質」と「できれば(製造)品質」
 - ・流れを阻害する要因として「不良」を考える
 - ・製造品質における「信頼性」とは
 - ・「検査」と「予防」の二つの視点から生産ラインを考える
 - ・現場診断のチェックポイント(定石)
 - ・「予防」と「解析」の最近の考え
- 定量的解析、QC七つ道具を理解する
 - ・定量的解析、数値化のメリットとは
 - ・QC七つ道具の基礎的理解【個人演習】
 - ①チェックシート、②パレート図、③特性要因図、④管理図、⑤散布図、⑥ヒストグラム、⑦グラフ
 - ・現場の実力のモノサシ「工程能力指数」
- 品質コストとは
 - ・品質コストとは
 - ・品質コストの見える化(管理会計の視点)
- デジタル化への対応と、今後の品質管理
 - ・IoT化、デジタル化の状況
 - ・これからの品質管理はどうあるべきか

研修No.

35

9時間で分かる

製造原価の基礎知識とコストダウン方法

オンライン同時開催

NEW

対 象

製造現場の管理責任者、生産管理担当者、資材購入担当者、外注管理担当者

開 催 期 間

令和4年6月9日(木)・10日(金)・17日(金)

受講料

30,000円(消費税込)

日数/時間/定員

3日間/9時間/20名

講 師



(株)実践マネジメント研究所

代表取締役 植條 英典氏

大学で生産管理、IE、QCを学び、中堅家具卸メーカーの経営企画勤務を経て1985年技術士事務所に入所。製造業を対象とした現場改善指導と工場管理者の育成を手掛ける。04年独立後、16年に法人化。モットーは「常に企業は人なり」「改善に終わりなし」「ご安全に！」
具体例を基にした分かりやすい講義内容に定評がある。

研 修 の ね ら い

中国の大量消費による原材料不足に原油高騰が加わり、我が国の製造業は未曾有の危機に直面しています。特に中小企業は度重なる原材料の値上げと、価格転嫁への難しさの板ばさみにより、さらなるコストダウンが急務であり、最大の課題となっています。

この研修はコストダウン方法を学習して自社で実践できるスキルを高めることを目的としています。3日間の計9時間でコストダウンの基本と改善方法を学んでいただきます。

■ プログラム (各日13:30~16:30)

■原価の仕組みと製造原価の削減方法

- ・原価の仕組み
 - ①なぜ原価を知ることが必要なのか
 - ②販売価格(受注額)の中身はどのようなになっているのか
 - ③製造原価(売上原価)はどのようにして計算されているのか
- ・製造原価に関する分析
- ・「製造原価の三要素」の中身、求め方、削減方法
 - ①5つの種類からなる「材料費」
 - ②6つの種類からなる「労務費」
 - ③「経費」は材料費と労務費以外の製造原価

■損益分岐点の考え方とコストダウン方法

- ・損益分岐点の考え方
 - ①損益分岐点とは何か、損益分岐点売上高とは何か
 - ②固定費・変動費とは何か、2つの求め方
 - ③損益分岐点売上高図の構造と作図方法
- 演習：損益分岐点売上高図の作成
- ・固定費と変動費の削減方法
- 収益管理によるコストダウン
 - ・収益管理と原価管理の違い
 - ・限界利益とチャージ(時間当たりの固定費)の求め方
 - ・収益管理の事例と演習
 - ・コストダウンに対する心得と工程リーダーの役割

研修No.

36

生産管理の課題と解決テクニックの理解

NEW

対 象

生産管理の基礎を学びたい中堅・若手社員、生産管理改善担当者

開 催 期 間

令和4年12月2日(金)

受講料

18,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



コンサルソーシング(株)

コンサルタント いしかわ ひろし 秀人氏

一部上場大手メーカー勤務後、(一社)日本能率協会、(一社)中部産業連盟、Deloitte トーマツコンサルティング(株)において、経営コンサルティング・企業内研修等に従事。教育・コンサルティング業界でTPS(トヨタ生産方式)ベースの人づくりを中心に実践活動を行う。

2005年にトヨタグループOBらと現コンサルティングファームを設立。生産現場改善、ホワイトカラーの業務改善、5S、見える化、海外法人におけるKAIZEN指導とローカルスタッフの育成などの経営コンサルティング、企業内研修、セミナー講師として活動している。

研 修 の ね ら い

生産管理の3大テーマは、品質・管理・納期です。そして、この3つは相反関係にあり、片方を良くしようとすると片方が悪くなるという関係です。生産管理では、この相反事項を両立させて解決しなければなりません。

この研修では、生産管理の要素を適切に管理するための3つの構成と管理対象である4Mの管理方法、管理テクニックについて、実践演習を通じて具体的管理方法を体験的、実践的に学ぶことで、生産管理の実務の課題解決力を養成します。

■ プログラム (各日9:30~16:30)

■生産管理によって解決すべき課題を知ろう！

- ・生産管理の3大テーマは品質・管理・納期
- ・品質を管理する考え方の変化
- ・利益＝売価－原価でコスト管理
- ・納期管理は、滞留＝在庫を掌握し減らすこと

■工場管理の3大テーマの改善策を考えてみよう！

- ・品質は設計でつくり込む、製造品質を高める6つの管理スタイル
- ・原価低減は、低コスト/高効率/安心質主義からの脱却
- ・納期管理は、設計と製造のリードタイム短縮

■生産管理の要素とスタイルの違いを理解しよう！

- ・生産計画における3つの基点とは(注文基点、在庫基点、後工程基点)
- ・生産管理の3つの構成(生産計画、生産手配、生産統制)
- ・生産計画の対象は、4M(Man, Machine, Method, Material)
- ・生産手配は、資材調達と生産能力準備
- ・生産統制は、見える化で管理

■生産管理の課題解決策をシミュレーションしよう！【実践演習】

- ・計画・手配・統制のステップをグループワークで体験し、解決策を検討

研修No.

37

治具設計の基礎セミナー

オンライン同時開催

NEW

対 象 治具を初めて設計する方、治具設計の基礎を学びたい方

開 催 期 間

令和4年7月5日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



ジン・コンサルティング

代表 にしむら ひとし 氏
西村 仁氏

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研 修 の ね ら い

モノづくりの基本となる「位置決め」と「固定」を簡単におこなえる治具を用いることで、誰もが同じ品質と同じ時間で作業することが可能になります。

生産設備と異なり、開発期間が短いのに、投資コストも安く、製品仕様の変更や多品種に対してもタイムリーに対応できることが治具の利点です。

この研修は治具設計に初めて取り組まれる方に、設計の基礎をお伝えします。経験は問いませんので、安心してご参加ください。

プログラム (9:30~16:30)

■治具を導入する狙い

- ・治具とは
- ・治具を導入する狙いとメリット

■治具による位置決めについて

- ・位置決めの基本
- ・具体的な角形状の位置決め方法
- ・具体的な丸形状の位置決め方法
- ・各設計のコツ

■固定(クランプ)について

- ・固定の基本
- ・市販の固定具
- ・丸形状の固定方法
- ・固定の機構

■ねじの活用

- ・ねじの基礎知識
- ・ねじとボルトの種類
- ・ねじの選び方

■作業性と段取り性

- ・動作のムダをなくす
- ・演習キットで作業性を体感する
- ・段取り改善の効果

■治具図面の描き方の注意点

- ・頑丈な設計のコツ
- ・材料の重さと熱に対する性質
- ・材料選定のポイント
- ・設計は標準化を強く意識する

研修No.

38

公開講座<企画中>

オンライン同時開催

対 象 経営者・管理者・人事担当者等

開 催 期 間

未定

受講料

無料

日数/時間/定員

1日/1.5時間/会場100名

研 修 の ね ら い

人材育成をテーマに著名な講師を招聘して開催。

これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

【オンラインによるライブ配信を実施】

公開講座をインターネットで同時配信します。
希望者は、オンラインにて視聴してください(要申込)

研修No.

39

公開講座<企画中>

<学院連携実務講座>

オンライン同時開催

対 象 経営者・従業員、就職予定の学生

開 催 期 間

未定

受講料

無料

日数/時間/定員

1日/1.5時間/会場70名

研 修 の ね ら い

県内企業の経営者・従業員から、就職予定の学生(福井・敦賀産業技術専門学院生徒等)まで幅広い層を対象とした講演会を実施し、これからの企業経営に求められる考え方や戦略等について学びます。

プログラム

【参考】令和3年度のテーマ

- ・越前筆筒で繋ぐ、伝統工芸の現在と未来
～四代目筆筒職人の挑戦から、伝統工芸の未来を考える～

小柳筆筒店 代表 おやなぎ のりかず 小柳 範和氏

テキスタイル製造の基礎

対 象

織布、撚糸、準備、染色企業等の初中級技術者、繊維商社や繊維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者

開催期間

令和4年5月19日(木)～6月7日(火)

受講料(税込)

38,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

6日間/36時間/25名

研修のねらい

この研修では、糸からアパレル商品までの、設計・製造に関する一連の基礎知識を習得します。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者は、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者は、商品企画力の向上につながるよう学びます。

開催日時	プログラム	講 師
5月19日(木) 9:30～16:30 6H	■総合ガイダンス ・本講座における各科目のポイントと繊維基本用語の解説 ■繊維材料 ・化繊を中心にした衣料・非衣料分野の素材開発動向	J-Nam技術研究所 技術士 中川 潤洋氏
5月24日(火) 9:30～16:30 6H	■糸加工技術 ・織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術 ■製織準備・製織技術 ・サイジングマシン、織機の機構的特長とその調整管理技術	安部技術士事務所 技術士 安部 正毅氏
5月27日(金) 9:30～16:30 6H	■縫製技術 ・アパレル製造のプロセスと品質 ■染色加工技術 ・化繊織物を中心とした染色加工	田中技術士事務所 代表 田中 厚三氏
5月31日(火) 9:30～16:30 6H	■産業資材技術 ・合成繊維を中心とした産業資材技術の実態と動向 ■繊維のシミュレーション技術 ・コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	(一社)日本繊維技術士センター 理事 西中 久雄氏
6月2日(木) 9:30～16:30 6H	■ニット技術 ・ニットを中心としたテキスタイル製品の特長と用途 ■テキスタイル業界の新戦略 ・繊維業界のトレンド分析と将来のマーケティング戦略	(株)ヴィオレッタ 国際部 藤井 精司氏
6月7日(火) 9:30～16:30 6H	■織物組織、織物規格 ・平、斜紋、朱子の三原組織と織方図の作成手法 ・織物分解設計の知識と手法 ■織物分解設計【講義・実習】	福井県工業技術センター 繊維研究G 職員

受講者の声

- ・基礎的な知識から歴史、今後の動向まで広範囲の情報を得ることができ理解が深まった。
- ・新素材については、直接触れる機会が少ないので、少し難しかったが、大変興味深い内容だった。
- ・フィラメント糸の品質管理に関する内容があり、業務に活かせる部分も多かった。
- ・製織の流れ・織機の種類を知れて、今後の開発に役立つと感じた。
- ・染色における染料の種類特徴や染色方法がわかりやすかった。染色加工での仕上げ検査とは、どのように、どのような規格で行われているのかが理解できた。
- ・縫製技術は品質試験、品質保証に関する部分は自分の業務にも活かせる内容ばかりだった。
- ・織物の企画・開発・販売だけでなく、ニットも手を広げていきたいので非常に参考になった。
- ・今後の将来的なファッションの在り方について認識することができた。近未来的にSDGsを意識して取り組みたいと思っているので、今のビジネスの変革を視野に入れて取り組みたい。
- ・実際に織物を分解し、糸質等もみることができたので勉強になった。講義で学んだことは必要なので、しっかり復習したい。

製品開発に必要な織物設計技術

対 象 テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

開催期間

令和4年9月6日(火)～15日(木)

受講料(税込)

23,000円(消費税込)

日数/時間/定員

4日間/24時間/15名

研修のねらい

商品を提案するためには、「商品を見る眼」(商品を分析し設計できる技術)が必要です。

この研修では「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できるような設計についての技術を学ぶとともに、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

開催日時	プログラム	講 師
9月6日(火) 9:30～16:30 6H	■組織設計手法 - 基本組織から多層織物の表現法 - 基本組織の組織分解 ■組織分解【実習1】 - 複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G 新産業創出研究部 ウェアラブル技術研究G 職員
9月8日(木) 9:30～16:30 6H	■組織分解【実習2】 - 多層織物の組織分解 ■織物設計手法 - 織物設計法、糸質鑑定、織度測定、撚数測定など	
9月13日(火) 9:30～16:30 6H	■織物設計【実習1】 原糸使い織物(タフタ類)、仮撚糸使い(ポンジー類)、撚糸使い織物(ジョーゼット類)の設計	
9月15日(木) 9:30～16:30 6H	■織物設計【実習2】 複合糸使い織物、交織織物などの設計	

受講者の声

- ・講師の方々のサポートが手厚くて良かった。
- ・講師の方が複数いらしたので、分からないことを聞きやすかった。
- ・多種類の生地を分解設計することにより、理解を深めることができた。
- ・設計書を詳しく見ることでできるようになったと思う。
- ・組織の分解を実際に行う事が出来た。数もこなせたので記憶に残ると思う。
- ・この講義・実習をもっと難しい織物を設計できるようになりたいと思った。
- ・設計の意図が分かったので、生地の理解が深まった。

眼鏡製造ベーシック講座

対 象 眼鏡関連企業の新人・若手・中堅社員

開催期間

令和4年7月6日(水)～8月2日(火)・3日(水)

受講料

45,000円(消費税込)

日数/時間/定員

6日間/36.5時間/20名

研修のねらい

この研修では県内外から専門分野の講師を招聘し、業界の歩みから市場、課題、素材、デザイン、設計、加工技術等について体系的に学びます。
眼鏡枠製造に従事する技術者、企画・営業・販売担当者として必要な基礎的知識や実践的な技術を、講義と実習を通して習得します。

開催日時	プログラム	講 師
7月6日(水) 9:15～16:45 6.5H	■オリエンテーション、自己紹介	
	■福井県眼鏡協会 講演 ・眼鏡業界のこれまでとこれから ・眼鏡プラスチックフレーム製造の基礎 ・眼鏡メタルフレーム製造の基礎	(一社)福井県眼鏡協会 会長 谷口 康彦氏 (一社)福井県眼鏡協会 副会長 水島 基博氏
	■市場と消費者嗜好 ・ユーザーがメーカーに期待していることは？	(一社)福井県眼鏡協会 ショールーム事業部 統括マネージャー 末田 広志氏
7月12日(火) 9:30～16:30 6H	■眼鏡フレーム<製作実習> ・フレームの種類と特徴【座学】 ・オリジナルフレームを加工する【実習】	サン・オプティカル(株) 代表取締役 竹内 公一氏
7月15日(金) 9:30～16:30 6H	■眼鏡用金属材料概論 ・眼鏡用金属材料と各金属材料の特性 (チタン・チタン合金をメインに)	(一社)日本チタン協会 木下 和宏氏
	■すべての業種に役立つデザイン思考	(株)ボストンクラブ チーフデザイナー 笠島 博信氏
7月20日(水) 9:30～16:30 6H	■レンズの基礎知識 ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類	(株)アサヒオプティカル 技術シニアアドバイザー 齊藤 祐義氏
	■部品加工技術 ・プレス加工、除去加工等、ろう付け	(株)シャルマン 技術開発課 マネージャー 中村 浩氏 マイスター 木原 武志氏
	■医療機器分野に活かす眼鏡技術	
7月28日(木) 9:30～16:30 6H	■表面処理技術 ・表面処理技術の種類 ・メッキ・塗装の基礎知識と実演	アイテック(株) 技術部 課長 前川 周一氏
	■眼鏡業界の今後の方向性について ・生産現場における現状と課題 ・生産性、自動化、品質価値など	吉川技術士事務所 代表 吉川 博氏
8月2日(火) または3日(水) 9:30～16:30 6H	■CAD実習<PC実習> ・3DCADソフトRhinoCerosの基本操作 ※2日間(10名×2日)に分けての実施となります。 お申込み時にご希望の日程をお伝えください。	福井産業技術専門学院 指導員

受講者の声

- ・普段聞けない、現在の眼鏡業界の現状や方針を知る事ができて良かった。
- ・消費者のニーズやデザイン面で必要な考え方が学べた。
- ・デザインとは見た目だけではなく、人々のニーズに応えるものだとなった。
- ・講義だけでなく、実演でメッキの様子を見ることができ非常に良かった。
- ・普段見ることのない工程を実際に動画で見ることができ、良い経験になった。
- ・チタンの性質や利点、使用例などを具体的な説明や写真などで分かりやすく理解できた。
- ・レンズの知識を得ることができた。実際のレンズを見ながら解説していただき、分かりやすかった。
- ・フレームについて座学で知識を得ることができた。実際に加工する経験は貴重だった。

研修受講申込に関する手続きについて

令和4年度の研修のお申込を随時受け付けています。
定員になり次第締め切る場合もございますのでお早めにお申し込みください。

受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申し込みいただけます。ただし、講師の希望により、経営コンサルタント等、士業の方の受講はご遠慮いただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お申込から受講までの手続きの流れ

①受講申込【随時（原則として開講日の1週間前までにお申し込みください）】

A) ホームページからの申込

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申し込みください。

URL : <https://www.fisc.jp/fiib/course.html>

※申込フォームでは1研修につき3名までのお申込が可能です。3名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申し込みされる場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書（Excelデータ）をご利用ください。なお、一括申込書はE-mailにてご提出ください。（B参照）

B) FAX、郵送、E-mailでの申込

次ページの「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。なお、上記HPからダウンロードできる各研修チラシの裏面の申込書を使ってもお申込みできます。

②受付後に受講受理書を送付【申込受付後、随時発送】

受講申込を受付後、申込責任者あてに「受講受理書」をお送りします。併せて受講料の振込についてもお知らせします。

※定員を超える申込がある場合は「キャンセル待ち」とさせていただきます場合がございます。

※受講受理書は申込受付後、3営業日以内に発送します。申込後、1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

③受講決定のご連絡【開講日のおおよそ1週間前】

開講日のおおよそ1週間前に申込責任者あてに「受講決定通知書」を発送します。

※受講決定通知書の発送時点で受講料が納付されておらず、支払日等について事前の連絡が無い場合は、確認の連絡をさせていただきます。

※受講決定後のキャンセルはお受けできません。キャンセルされる場合は開講の1週間前までにご連絡ください。

④開催について

やむを得ない事情が生じた場合、日時、テーマ、内容などは事前告知なしに変更させていただく場合がございます。また、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合もございますので、予めご了承ください（中止・延期等の大きな変更については、事前に申込責任者宛てに連絡いたします）。

⑤受講料のお支払について

◎原則として、開講日の1週間前（納入通知書に記載の期限日）までに指定の口座にお振り込みください。期限後の支払いを希望の場合は、「受講受理書」に必要事項を記入のうえFAXでご連絡ください。

※振込手数料は、貴社にてご負担をお願いいたします。

⑥開講日当日

◎受講決定通知書に記載されている準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。

受講申込書

この用紙をFAX送信してください

FAX

0776-41-3729

中小企業産業大学校

(公財)ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井市下六条町 16-15

TEL : 0776-41-3775

◆ホームページからお申し込みいただけます。(URL : <https://www.fisc.jp/fiib/course.html>)

申し込み人数が7名を超える場合は、この用紙をコピーしていただくか、ホームページからダウンロードできる一括申込書(Excelデータ)をご利用ください。

◆「企画中」の研修は、「予約」としてお申し込みいただけます。

研修No (複数可)	ふりがな 氏 名	年 齢	性別	所属・役職 (担当業務)
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	

企 業 名		電 話	() -
所 在 地	〒 -	F A X	() -
代 表 者	(役職) (氏名)		
申込責任者	(役職) (氏名)	(E-mail)	

ここまでは、各項目必須でご記入をお願いします。

以下は、初めてお申し込みいただく場合、半年以内に内容に変更があった場合のみご記入ください。

資 本 金	(万円)	従 業 員 数	(名)
業 種	☐ 製造 ☐ 卸売 ☐ 小売 ☐ サービス ☐ 建設 ☐ 運輸 ☐ IT関連 ☐ その他	主要取扱品	
研修担当者	(役職) (氏名)	(E-mail)	

※ご記入いただいた個人情報は、「研修の運営に必要な事務連絡」、「研修サービス向上のための統計データ」、「研修・施設貸出情報のご案内（ダイレクトメール、メールマガジン等）」以外の目的では使用いたしません。

情報化人材育成事業(IT研修)のご案内

当産業支援センターでは、県内中小・個人事業者の皆さまに向けて、嶺北・嶺南の2会場でIT研修を開催しております。

令和4年度のカリキュラムでは、業務ソフトの操作習得やWebサイトの制作、SNSのビジネス活用、動画制作など一般企業の業務に役立つ研修を幅広く企画すると同時に、コロナ禍への対応として、集合研修以外にオンライン(ZOOM)で受講できる講座を設けております。

また、東京で行われている、より専門的な講座が当センター特設ブースで受講できる新たなシステム「サテライト講座」も導入いたしました。

是非とも、貴社の人材育成に積極的にご活用ください！

情報化人材育成事業 IT研修



嶺北会場



嶺南会場

令和4年度 IT研修一覧【嶺北会場】 福井県産業情報センター(坂井市)

●業務活用研修

NO.	講 座 名	オンライン 対応	日数/時間	受講料(税込) ※テキスト料込
1	Word2019の使いこなしで業務効率化	NEW	1日間/9:00~17:00	7,040円
2	Excel2019基礎～基本操作からグラフの作成、データベースの利用まで～		2日間/9:00~17:00	11,220円
3	Excel2019応用～関数の活用から、複合グラフ、ピボットテーブルまで～		2日間/9:00~17:00	11,220円
4	Excel2019関数マスター～業務で活用できる関数力を身に付ける～		1日間/9:00~17:00	7,260円
5	Excel2019マクロ/VBA～マクロを活用して業務を効率化する～		3日間/9:00~17:00	18,810円
6	Excelではじめるデータ分析入門～データ分析の基本から分析ツールまで～	NEW	1日間/9:00~17:00	7,260円
7	Excelによるビジネスデータ分析基礎～経営・営業戦略強化に効果的なデータ分析手法～		1日間/9:00~17:00	15,510円
8	Access2019基礎～基本操作からフォームによるデータ入力まで～		2日間/9:00~17:00	11,220円
9	Access2019応用～リレーションシップの作成からフォームの活用まで～		2日間/9:00~17:00	11,220円
10	PowerPointを活用したオンラインプレゼンの基礎～基礎操作からオンライン発表実習まで～	NEW	2日間/9:00~17:00	11,220円
11	～マイクロソフトPower Automate Desktopで学ぶ～ RPA入門	NEW	1日間/10:00~17:00	8,690円
12	kintoneで学ぶ業務アプリケーション作成～ノーコードツールの活用方法をマスターする～	NEW	1日間/9:00~17:00	9,460円
13	Googleアプリのビジネス活用入門～無料ツールの使いこなしで業務効率化～	NEW	1日間/9:30~16:30	8,250円
14	チラシデザインの基本ルール～デザインの原則、ココだけは押さえよう～	○	1日間/13:30~17:00	3,520円
15	Illustrator入門～これから始める方のための初歩の初歩～		1日間/9:00~17:00	7,480円
16	Illustrator基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～		2日間/9:00~17:00	13,200円
17	Photoshop入門～これから始める方のための初歩の初歩～		1日間/9:00~17:00	7,480円
18	Photoshop基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～		2日間/9:00~17:00	13,200円
19	作って学ぶ！チラシ・バナー制作テクニック～Illustrator&Photoshopによる実践力養成～	NEW	1日間/9:00~17:00	7,480円
20	Jw_cad入門～これから始める方のための初歩の初歩～		1日間/10:00~17:00	8,250円
21	Jw_cad基礎～レイヤー操作を使って平面図を描いてみよう～		2日間/10:00~17:00	12,870円

●Webサイト制作研修

NO.	講 座 名	オンライン 対応	日数/時間	受講料(税込) ※テキスト料込
22	はじめての簡単ホームページ作成～無料のツールを使って自身のホームページを公開しよう～		2日間/10:00~17:00	11,770円
23	Web担当者のためのホームページ制作入門～Webサイトの仕組みを初歩から学ぶ～		1日間/9:00~17:00	6,820円
24	Web担当者のためのホームページ制作基礎～HTML5、CSS3の基本スキル～		2日間/9:00~17:00	11,440円
25	Bootstrapを使ったレスポンスWebサイト制作基礎～スマホ・タブレット・パソコンに対応したサイト制作～		2日間/9:00~17:00	17,710円
26	知識ゼロからのJavaScript入門～作りながら学ぶ！実務で使える知識と技術～	NEW	2日間/10:00~17:00	18,260円
27	はじめてのWordPress入門～基本的なサイト構築の手順を学ぶ～		1日間/9:00~17:00	7,700円
28	WordPressデザイン基礎～CSSによるカスタマイズの初歩～		1日間/9:00~17:00	8,580円
29	ホームページデザインの基礎～デザインの原則、ココだけは押さえよう～	○	1日間/13:00~17:00	5,940円

※予告なく内容が変更になる場合もございます。最新情報はウェブサイト(<https://www.fisc.jp/pckouza/>)にてご確認ください。

●Webマーケティング研修

NO.	講 座 名		オンライン 対応	日数／時間	受講料(税込) ※テキスト料込
30	進化し続ける！SNSを活用した集客・販促の最新ノウハウ～直近3年で注目の8大SNSチェックリスト100～	NEW	○	1日間／13:30～16:30	3,850円
31	Instagramを活用した集客・販促のノウハウ～検索対策からストーリーズ・リール・ライブ配信まで～		○	1日間／13:30～16:30	3,850円
32	Googleマップで新規集客&LINEでリピート販促のノウハウ～実店舗集客と販促に欠かせないMEO対策とプッシュ配信～	NEW	○	1日間／13:30～16:30	3,850円
33	スマホ&SNS時代の企業採用活動の新常識～SNS投稿のネタとHP運用のコツとPRノウハウ～		○	1日間／13:30～16:30	3,850円
34	YouTubeを活用した集客・販促のノウハウ～スマホで激変した動画マーケティングとショート動画～		○	1日間／13:30～16:30	3,850円
35	SNS攻略！サーキットモデル実践塾～動画を活用し、売上を最大化するSNS導線作りに挑戦～	NEW		3日間／18:00～20:30	36,190円
36	～ユーザーと検索エンジンから評価されるための～ Webコンテンツ制作の極意			1日間／13:00～18:00	5,720円
37	Webライティング実践塾～CVRをアップする売れるランディングページ3つのフレームワーク～			3日間／18:00～20:30	30,580円
38	SEO入門～検索エンジン最適化(SEO)をイチから学ぶ～		○	1日間／13:30～17:00	4,290円
39	SEO実践～着実に成果を出すための実践ノウハウを学ぶ～			1日間／13:30～17:00	7,590円
40	Googleアナリティクス基礎～用語の基礎から考え方、基本操作まで～	NEW		1日間／9:00～17:00	8,800円
41	Googleアナリティクス実践～自社サイトの分析データをビジネスに活かすノウハウ～	NEW		3日間／18:00～20:30	30,580円

●動画＆写真活用研修

NO.	講 座 名		オンライン 対応	日数／時間	受講料(税込) ※テキスト料込
42	YouTubeで稼ぐ！動画制作実践講座【iPhone編】～スマホ1台で完結！ビジネス動画に挑戦しよう～			1日間／10:00～17:00	15,070円
43	YouTubeで稼ぐ！動画制作実践講座【Android編】～スマホ1台で完結！ビジネス動画に挑戦しよう～			1日間／10:00～17:00	15,070円
44	Adobe Premiere Proで学ぶビジネス動画制作	NEW		2日間／10:00～17:00	24,750円
45	Adobe After Effectsで作るタイトルアニメーション	NEW		1日間／10:00～17:00	13,310円
46	プロに学ぶ！デジカメ撮影テクニック基礎～撮影の基本から構図の入り口まで～			1日間／10:00～17:00	10,670円
47	プロに学ぶ！デジカメ撮影 実践塾～自社商品の撮影で日々の課題を解消しよう～	NEW		1日間／10:00～17:00	15,840円

●企業内システム管理者研修

NO.	講 座 名		オンライン 対応	日数／時間	受講料(税込) ※テキスト料込
48	基礎から学ぶネットワーク技術～ネットワークシステムの基本知識を体系的に学ぶ～			2日間／9:00～17:00	17,710円
49	基礎から学ぶセキュア環境構築・運用入門編	NEW		2日間／9:00～17:00	26,400円
50	クラウドサービス活用におけるセキュリティ環境構築入門	NEW		2日間／9:00～17:00	28,600円
51	サイバーレンジで学ぶ！セキュリティ担当者なら知っておきたいWindows OS基礎	NEW		1日間／9:00～17:00	18,040円

令和4年度 IT研修一覧【嶺南会場】 福井県産業情報センター嶺南支所（小浜市）

NO.	講 座 名		日数／時間	受講料(税込) ※テキスト料込
1	Word2019の使いこなしで業務効率化	NEW	1日間／10:00～17:00	7,040円
2	Excel2019基礎～基本操作からグラフの作成、データベースの利用まで～		2日間／10:00～17:00	11,220円
3	Excel2019応用～関数の活用から、複合グラフ、ピボットテーブルまで～		2日間／10:00～17:00	11,220円
4	Excel2019関数マスター～業務で活用できる関数力を身に付ける～		1日間／10:00～17:00	7,260円
5	～マイクロソフトPower Automate Desktopで学ぶ～ RPA入門	NEW	1日間／10:00～17:00	8,690円
6	Illustrator入門～これから始める方のための初歩の初歩～		1日間／10:00～17:00	7,480円
7	Illustrator基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～		2日間／10:00～17:00	13,200円
8	Photoshop入門～これから始める方のための初歩の初歩～		1日間／10:00～17:00	7,480円
9	Photoshop基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～		2日間／10:00～17:00	13,200円
10	Jw_cad入門～これから始める方のための初歩の初歩～		1日間／9:00～16:00	8,250円
11	Jw_cad基礎～レイヤー操作を使って平面図を描いてみよう～		2日間／9:00～16:00	12,870円
12	はじめての簡単ホームページ作成～無料のツールを使って自身のホームページを公開しよう～		2日間／10:00～17:00	11,770円
13	プロに学ぶ！デジカメ撮影テクニック基礎～撮影の基本から構図の入り口まで～		1日間／10:00～17:00	10,670円

※予告なく内容が変更になる場合もございます。最新情報はウェブサイト(<https://www.fisc.jp/pckouza/>)にてご確認ください。

新システム導入！「サテライト講座」のご案内

東京で行われているより専門的な講座を、福井県産業情報センターで受講していただく研修です。これまで首都圏まで赴いて受講していた講座を、当センターのオンライン特設ブースでリーズナブルに受講いただけるようになりました。



ここがポイント

- 東京会場の最前列のような臨場感
- 会話やチャットでリアルタイムに質問が可能
- 実習時も東京会場と同レベルの操作指導
- 50講座以上の豊富なコースラインナップ
- 整ったブース環境
- 当研修限定の特別料金

【受講対象】

- ・ DXを進めたい経営者、社内のシステム担当者、IT技術者
- ・ 社員にリスキリング（IT、DX対応の再教育）をさせたい企業
- ・ 県内ソフトウェア企業の社員教育にもご活用いただけます

※お申込みは「福井県内企業」または「福井県内の個人」に限定させていただきます。

開催予定の研修メニュー（仮）

【プログラミング】

- ・ Python入門
- ・ ゼロからはじめるPythonによる日常業務効率化
- ・ JavaScriptプログラミング基礎

【データ分析／機械学習】

- ・ データサイエンス入門
- ・ ビジネス分析のための統計学入門
- ・ Pythonによるデータ分析入門
- ・ 体験！ディープラーニング

【システム開発／設計】

- ・ システム開発の基礎
- ・ システム設計の基礎
- ・ システム設計 実践トレーニング

【Webアプリケーション】

- ・ 体験操作で学ぶWebアプリケーションの仕組み
- ・ API入門

【クラウド】

- ・ クラウドマスト時代におけるクラウド基礎
- ・ Microsoft Azure入門

IT研修に関するお問い合わせ先・会場

（公財）ふくい産業支援センター

新産業支援部 ベンチャー・Eビジネス支援グループ IT研修担当

《TEL/FAX》0776-67-7411／0776-67-7439

《e-mail》pckouza@fisc.jp



嶺北会場



嶺南会場

嶺北会場

福井県産業情報センタービル
〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16
<https://www.fisc.jp/pckouza/>

嶺南会場

福井県産業情報センター 嶺南支所
〒917-0069 福井県小浜市白鬚112
<https://www.fisc.jp/reinan/kouza/>

福井県産業情報センターは、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営をおこなっています。（県担当課：福井県産業労働部 創業・経営課 福井市大手3-17-1 ☎0776-20-0537）

令和4年度「第7期 福井ものづくり改善インストラクタースクール」のご案内

生産革新を実現するための「よい設計」と「よい流れ」づくりを 現場経験豊富な講師陣が全力で教授します！

スクール概要

日本の「ものづくり」がその生産性を一層高めると、諸外国との競争に勝つことが可能です。この競争力の源泉は企業の現場にこそあります。

そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では、生産効率を高める「よい設計」と「よい流れ」を作る現場改善の知識や手法を、県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業OBの方に学んでいただきます。

スクール修了後、企業従業員の方には、現場改善活動の中心となって自社の競争力強化に努めていただきます。また、企業OBの方には、県内中小企業からの派遣要請に応じて、派遣先企業の生産性向上に向けた現場改善活動に取り組んでいただきます。

スクールの特長

●実践的・体系的なカリキュラム

講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学名誉教授・早稲田大学教授の藤本隆宏氏のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

●経験豊富な講師陣

製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーし、多品種少量生産工程・一品物生産工程の改善指導ができる多彩な講師を揃えています。

●充実したフォローアップ体制

修了後も技術向上を図り現場の改善に活かせるよう、修了生・参加企業のメンバーとの情報交換会や成果報告会などを継続的にを行い修了生のフォローアップ体制を確保します。

第7期 福井ものづくり改善インストラクタースクール講座日程

	日付	曜日	9:00～12:00		13:00～17:00	
1	6月30日	木	開講式	コミュニケーション	スクールガイダンス	ものづくり基礎概念
2	7月7日	木	コストと生産性	企業の競争力	改善現場見学	
3	7月14日	木	製造監督者の役割・リーダーシップ		品質管理	5 S
4	7月21日	木	IE（工程・連合作業・稼働・時間分析）		演習（ビデオ活用し全体を把握する）	
5	7月28日	木	標準作業と標準時間	作業改善	演習（ビデオ活用し課題発見の実例体感）	
6	8月4日	木	VSM（モノと情報の流れ図）・講義		演習（流れ図をチームで作成）	
7	8月10日	水	問題発見の着眼点		QCストーリー把握	業務フロー
8	8月18日	木	現場実習に向けたトップヒアリングの纏め方・課題抽出方法・課題可決案の立案方法		現場改善実習の進め方	全体発表・個人発表資料の作り方 プレゼンの仕方
9	8月25日	木	事前打合せ	改善現場見学	改善現場見学	テーマ設定
10	9月1日	木	現場改善実習		現場改善実習	
11	9月2日	金	チームディスカッション		チームディスカッション	
12	9月8日	木	現場改善実習		現場改善実習	
13	9月9日	金	チームディスカッション		チームディスカッション	
14	9月15日	木	現場改善実習		現場改善実習	
15	9月16日	金	チームディスカッション		チームディスカッション	
16	9月22日	木	実習先でのチーム発表・個人発表作り		実習先でのチーム発表・個人発表作り	
17	9月29日	木	実習先でのチーム発表・個人発表作り		実習先でのチーム発表・個人発表作り	
18	9月30日	金	全体チーム発表		個人発表	修了式

受講生募集概要

開催期間 令和4年6月30日(木)～9月30日(金)

会場 【講義・演習】 福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）
【実習】 各協力企業

応募対象 生産管理・品質管理・生産技術・製造監督などの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方。

● **企業従業員**

県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善を主導できるリーダーの方、リーダー候補の方

● **企業OB**

大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発・システム開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方

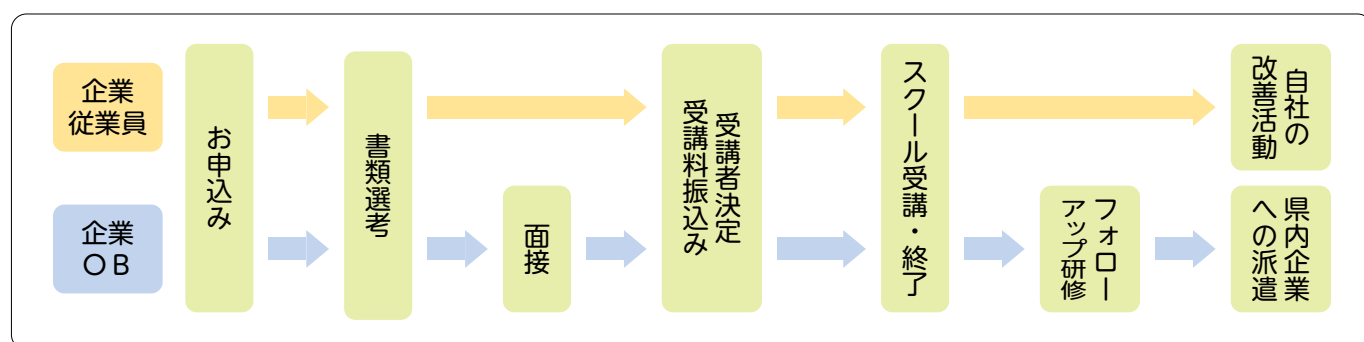
※企業OBについては、修了後は県内中小企業の指導に従事していただきます。

募集人数 15名(定員になり次第締め切ります)

受講料 ●企業従業員 25万円(税込)
●企業OB 5万円(税込)

国などの受講料補助制度が利用できます。
(補助には条件があります。)

申し込み・受講の流れ



申込締切 4月28日(木)

申込方法 ● **必要書類**

- ・申込書
- ・職務経歴書
- ・会社案内（現役の方のみ：パンフレット等）

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。
https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html

現場改善を支援する「派遣事業」のご案内

ものづくり現場改善を行いたい企業に対して、インストラクターを派遣し、インストラクターが中心となり経営者・現場の皆様の協力を得て改善提案を策定します。

派遣対象 派遣により改善効果が期待できると判断できる福井県内に事業所を有する中小企業者

派遣者 福井ものづくり改善インストラクタースクールで養成したインストラクター1名を派遣します。

派遣回数 5回以内

活動期間 3か月以内

負担額 1回3万円(税込、別途旅費)

令和4年度予定件数 8件

(申請件数が予定件数に達した時点で受付を終了させていただきます。)



福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内



大学校施設のおすすめポイント

- ▶ 国道8号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶ 最大430台分（共用駐車場350台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶ 全館でご利用いただける無線LANインターネット環境を整備

施設の概要

1F

講演会や安全大会に



大教室 108名/186㎡

グループ企業や取引先との合同研修に



特別教室 63名/86㎡

社内研修や説明会に



第1中教室(1F) 48名/86㎡
第2中教室(2F)

社内研修や役員会に



特別研修会議室 31名/89㎡

会議やグループ勉強会に



第1会議室 12名/40㎡

スポーツやレクリエーションに



体育館 426㎡

2・3F

テレワークでのご利用に



テレワークルーム 7室/20㎡

会議やグループ勉強会に



第1演習室 14名/43㎡

少人数での研修や説明会に



第2演習室 18名/43㎡

座談会や臨床実習に



第2会議室(和室) 20名/43㎡

少人数での打ち合わせに



小会議室 6名/20㎡

合宿型の研修に



宿泊室 ツイン22室44名/
シングル1室1名

※第1演習室・第2演習室は一体利用が可能です。（一体利用の場合：48名/86㎡）

利用料金

※令和4年2月1日現在（単位：円 消費税込）

施設名	収容人数	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00	1時間あたりの 超過料金
大教室	108名	9,640	13,770	9,640	3,590
特別教室	63名	6,040	8,400	6,040	2,340
特別研修会議室	31名	4,820	6,610	4,820	1,790
第1中教室	48名				
第2中教室	48名				
第1演習室	14名	2,340	3,590	2,340	950
第2演習室	18名				
第1会議室	12名				
第2会議室（和室）	20名				
小会議室 （テレワークルーム）	6名 (1名)	1,170	1,790	1,170	470
宿泊室A（ツイン）	22室44名	1人1泊 1,680（1室1名でご利用の場合は 2,510）			
宿泊室B（シングル）	1室1名	1人1泊 3,800			
体育館	バレーボール コート1面分	1,880	2,520	1,880	630

機器・設備名	1日につき
マルチメディアプロジェクター	6,040
実物投影機	1,790
DVD・ビデオデッキ	1,790
オーバーヘッドプロジェクター	1,220
CD・カセットデッキ	600
マイク（1本につき）	360

冷暖房料金について

- ▶ 冷暖房をご利用の場合、施設利用料金の15%を加算します。
体育館は1時間あたり1,000円です。
※ 4月～6月、9月～11月は希望制です。また、冷暖房切替期間は空調がご利用いただけません。詳しくはお問い合わせください。

施設利用料金について

- ▶ 営利目的の研修等を開催する場合、表内額の2倍です。
- ▶ 準備や準備物の保管、片付けに利用する場合、表内額の1/2です。

体育館利用料金について

- ▶ スポーツ以外の目的で利用する場合、表内額の3倍です。
- ▶ 利用面積が床面積の1/3以下の場合、表内額の1/3、利用面積が1/3を超え1/2以下の場合、表内額の1/2です。
- ▶ 照明を利用する場合、1時間あたり100円です。

施設の空き状況チェックからお申し込みまで、一連の手続きがインターネットで行えます



福井県中小企業産業大学校 施設予約管理システム

<https://fiib.jp/>

施設予約管理システムは、**24時間365日稼働**しています。
大半のご予約手続きがペーパーレスで完了する、便利なシステムですので、ぜひご登録、ご活用ください。

インターネット以外のお申込方法

所定の利用申込書のFAX・メール送信や窓口でのお申込受付も承っております。
この場合、あらかじめお電話にて施設の空き状況をご確認いただき、仮予約を行ってください。
お問い合わせ受付時間は、第3日曜および年末年始を除く8時30分～17時15分です。

その他

施設のご予約は、ご利用希望日の18ヶ月前の初日から承りますが、営利目的での施設利用の場合は3ヶ月前となります。

オーダーメイド研修のご案内

企業（グループ企業、組合・団体等を含む）が行う研修の企画・運営をサポートしています。
組織の課題やご要望に応じた最適プログラムを企画、当日の運営から実施の振り返りまでをサポートします。
中産大では、人材育成に関する様々な課題の相談に対応していますので、お気軽にお問い合わせください。
2004年以降、230件以上のオーダーメイド研修を実施しています

オーダーメイド研修3つのメリット

1. 最適プログラムを提案

一緒に課題の整理をしながら、研修テーマを明確にいくことで、最適プログラムを提案します。

2. 確かな実績ある講師を選定

「課題」「希望時期」「予算」に合わせ、中産大で確かな実績のある講師を選定します。

3. 組織全体への浸透

同時に多数の社員が学習することで、組織全体に成果が反映、浸透しやすくなります。

実施例

製造業 A社 5S活動改善研修

1日(6時間) 9時～16時
会場：A社 製造現場/会議室
対象：若手・中堅社員 20名

サービス業 B社 営業リーダー研修

3日(18時間) 13時～17時
会場：中産大 中教室
対象：中堅営業職 15名

サービス業 C社 ビジネスマナー研修

半日(4時間) 13時～17時
会場：C社 会議室
対象：全社員 20名

製造業組合員対象 マネジメント研修

1日(6時間) 9時～16時
会場：中産大 会議室
対象：管理職候補者 40名

条件次第では集合研修に比べてオーダーメイド研修の方がコストを抑えることができます。
例えば上記A社の場合、

- オーダーメイド研修 費用は講師謝金、旅費、企画費、諸費用含む(会場は自社会議室使用) 20名参加 合計：330,000円
 - 集合研修 受講料 18,000円/人(令和4年度「5S研修」の場合) 20名参加 合計：360,000円
- オーダーメイド研修の方が30,000円のコストを抑えることができます。※講師によって費用が変わります。

テーマ例

- 階層別研修(新人～管理職者対象) ●管理者向けハラスメント対策 ●マネジメント力強化
- 部下育成力強化 ●リーダーシップ養成 ●チームビルディング ●コミュニケーション向上
- 顧客満足度向上(接客・ビジネスマナー・クレーム対応) ●計数感覚向上 ●コンプライアンス徹底
- 生産性の高い会議運営(ファシリテーション) ●考える力強化(ロジカルシンキング・なぜなぜ分析)

オンライン研修のご要望にも応じていますので、ご相談ください

オーダーメイド研修実施のステップ

1 お問合せ

電話、メールなどでお気軽にどうぞ。

2 相談・打合せ

共同作業で課題の整理、抽出をしながら、研修テーマを明確にします。

3 プログラムを提案

予算や実施希望日に合わせ、確かな実績のある講師を選び出し、具体的なニーズに対応するプログラム構成でご提案します。

4 お申し込み

研修日時、講師、内容、費用を確定します。

5 研修実施

研修運営を全面的にサポートします。中産大スタッフが準備から当日の運営まで関わります。講師と共に受講の様子を見ながら、臨機応変な進捗を行います。

6 成果報告と次のステップへの提案

講師所感、受講者アンケート等をまとめて報告書を作成します。研修成果を踏まえ、次のステップを提案いたします。

福井県中小企業産業大学校へのアクセス



自動車をご利用の場合 430台無料駐車場完備

- JR福井駅より約15分
- 北陸自動車道「福井IC」より約10分

バスをご利用の場合

- 京福バス 福井駅西口ロータリー5番のりば 約15分
羽水高校線
「県産業会館・厚生病院」下車 徒歩2分
- フレンドリーバス（無料）
JR福井駅東口ロータリーフレンドリーバスのりば 約15分
「生活学習館（ユ・アイふくい）」下車 徒歩2分



福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。（県担当課：福井県産業労働部労働政策課 福井市大手3-17-1 電話：0776-20-0388）

福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町16-15

TEL：0776-41-3775

FAX：0776-41-3729

ホームページ：https://www.fisc.jp/fiib/

E-mail：manabi@fisc.jp

令和4年度 研修プログラム一覧（開講月別）

【4月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
15	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	37,000円	3日	4/7、8～10/7	15
16	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	20,000円	1日	4/12	15

【5月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
40	テキスタイル製造の基礎	38,000円	6日	5/19～6/7	27
23	中小企業におけるSDGs実践セミナー -SDGコンパスの活用-	NEW 14,000円	1日	5/26	19

【6月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
1	令和塾 第4期	160,000円	12日	6/3～10/27	5
35	9時間で分かる 製造原価の基礎知識とコストダウン方法	NEW 30,000円	3日	6/9、10～6/17	25
33	製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー	20,000円	1日	6/13	24
5	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー	33,000円	2日	6/15、8/25	9
27	中小企業のメディア活用術セミナー	NEW 20,000円	1日	6/24	21
9	好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー	NEW 20,000円	1日	6/28	11
12	業務の効率を上げる！若手社員のためのタイムマネジメント入門	NEW 20,000円	1日	6/29	13
	第7期 福井ものづくり改善インストラクタースクール (①企業従業員 ②企業OB)	①250,000円 ②50,000円	18日	6/30～9/30	35

【7月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
37	治具設計の基礎セミナー	NEW 22,000円	1日	7/5	26
4	リーダーシップ養成講座	34,000円	2日	7/7、8	9
11	若手社員のための柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー	NEW 20,000円	1日	7/21	12
13	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	20,000円	1日	7/22	13
42	眼鏡製造ベシック講座	44,000円	6日	7/6～8/2・8/3	29

【8月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
3	管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー	NEW 22,000円	1日	8/4	8
8	短時間で自分の意見を的確に伝える！「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー	20,000円	1日	8/9	11
7	中堅社員の目標達成力強化セミナー	33,000円	2日	8/22、23	10

【9月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
22	ISO9001内部監査員養成講座	35,000円	2日	9/1、2	18
41	製品開発に必要な織物設計技術	23,000円	4日	9/6～9/15	28
21	クレーム対応力強化セミナー	20,000円	1日	9/15	18
19	問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー	20,000円	1日	9/16	17

【10月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
20	オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー	22,000円	1日	10/4	17
25	営業・販売・企画担当者のための説明力・プレゼンテーション力強化セミナー	NEW 22,000円	1日	10/14	20
2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	34,000円	2日	10/20、21	8
10	説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎	23,000円	1日	10/28	12

【11月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
14	若手社員のための「先読み仕事術」	33,000円	2日	11/1、2	14
34	モノづくりに必要な品質管理 QC手法入門セミナー	20,000円	1日	11/10	24
26	「デザイン思考」で構築！マーケティング基礎力徹底向上セミナー	NEW 35,000円	2日	11/17、18	20
17	モチベーション・定着率向上をめざす「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方	22,000円	1日	11/22	16
18	決算書の読みこなし方と経営分析のポイント	33,000円	2日	11/24、25	16

【12月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
36	生産管理の課題と解決テクニックの理解	NEW 18,000円	1日	12/2	25
31	身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編	18,000円	1日	12/5	23
24	「サブスクリプションビジネス」のポイントと投資採算の考え方	NEW 14,000円	1日	12/8	19

【令和5年1月～3月開講】

研修No.	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
29	“越前和紙”で実践するラッピング	NEW 4,000円	1日	令和5年1/25	22
28	ユーザーの本音を引き出し、顧客満足向上につなげる！成功するアンケート調査の秘訣	NEW 20,000円	2日	令和5年2/21.22	21
6	OJTを成功させる 指示の出し方・報連相のさせ方・受け方	22,000円	1日	令和5年3/3	10
32	成果を上げる 5S実践セミナー 応用編	18,000円	1日	令和5年3/6	23

【未定】

研修No.	分 野	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
30	出張教室	嶺南教室 企画中			企画中	22
38	公開講座	企画中	無 料	1日	企画中	26
39	公開講座	企画中(学院連携)	無 料	1日	企画中	26